

4 衛 生 費

6, 321, 949, 109円

項 目	ページ
保健衛生費	
保健衛生費……………	376
環境政策費……………	407
葬祭費……………	424
病院事業費……………	425
ワクチン接種費……………	426
清掃費	
廃棄物対策費……………	428

衛 生

衛生費は、市民が健康で衛生的な生活環境を保持するための経費を計上しており、総合長期計画基本構想に即した「自然と共生し環境にやさしいまち」、「市民が元気で健康なまち」の理念達成のため、諸計画にもとづく施策を推進した。

1 市民の健康の増進

医師会、歯科医師会、薬剤師会等の協力のもと、乳幼児健診、各種検診、予防接種および相談事業等を実施し、市民の健康増進に努めた。

2 「がん検診のおしらせ」の作成

受診率向上を目的とした「がん検診のおしらせ」を作成し、市内全戸に配布した。

3 ウォーキングマップの改訂

令和元年度に作成したウォーキングマップを改訂し、市民の健康維持と増進を図った。

4 新型コロナウイルス感染症への対策

(1) 青梅市新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催

(2) 市内医療機関等に防護服等の衛生用品の支給

(3) ドライブスルー式・ウォークイン式新型コロナウイルスPCR検査運営費の補助

(4) 梅郷・沢井・小曾木診療所内トイレ等の感染防止対策を実施

(5) 発熱外来の機能を有した新休日夜間診療所および休日夜間薬局の整備、移転

(6) 東京都出産応援事業の実施

(7) 自宅療養者等に対する食糧支援の実施

(8) 市民への新型コロナウイルスワクチン接種（1～3回目）の実施

5 公衆便所の新型コロナウイルス感染症対策修繕

御嶽駅前公衆便所の洋式化のほか、2か所の公衆便所の修繕を実施した。

6 地球温暖化対策事業の実施

プラグインハイブリッド車を4台購入し、既存の庁用自動車との入れ替えを実施したほか、本庁舎の照明をLED器具に交換した。

7 生物多様性地域戦略「青梅ひとと生き物イキイキプラン」の推進

市内に生息する外来生物の駆除を実施した。

8 動物病院への鑑札、注射済票交付事務委託の実施

鑑札や注射済票の交付を13の動物病院においても行うことにより、飼い主の利便性の向上を図った。

9 墓地公園における樹林墓地の公募

近年の墓地を取り巻く社会情勢やニーズ等の変化に対応した樹林墓地の公募を実施した。

10 たばこのポイ捨ておよび路上喫煙防止対策

東青梅駅北口自転車等駐車場内に喫煙ブース等を購入した。

11 青梅市一般廃棄物処理基本計画の改訂

廃棄物処理の施策を推進し、災害廃棄物の処理を盛り込んだ「青梅市一般廃棄物処理基本計画」の改訂を行った。

12 ごみ減量・リサイクルの推進と啓発

廃棄物対策については、ごみ情報紙および広報にごみ減量・リサイクルに関する話題などを掲載し、市民のごみ減量・資源リサイクルの取組促進と意識啓発を図り、循環型社会づく

(歳出 4 衛生費)

りへの啓発普及に努めた。

13 ごみ減量啓発事業におけるエコバッグ配布

ごみ減量啓発事業については、マイバック持参によるレジ袋削減を図るため、市内コンビニエンスストア店頭および各市民センターにおいて意識調査アンケートを実施し、エコバッグを配布した。

14 ごみの分別案内の充実

ごみ収集については、ごみの分別をわかりやすい日本語で説明し、漢字にふりがなを付けたごみ分別リーフレット「やさしいにほんご版 ごみと資源物の分け方・出し方」を作成した。また、市ホームページで案内を開始している「ごみの分別等の問い合わせに対応するAI（人工知能）を活用した分別案内サービス」について、市公式LINEでも案内を開始した。

15 し尿処理施設

し尿処理施設については、定期的な点検を行い、保全に努めた。

16 リサイクルセンター施設

維持管理業務を4月から一部、10月から全面委託化した。また、定期的な点検および改修を行い、安全操業に努めたうえで、長寿命化総合計画にもとづく基幹的設備改良工事を開始した。

保 健 衛 生 費

3, 238, 870, 526円

○ 保 健 衛 生 費 (899, 936, 225円)

[健康課]

1 保健衛生事務経費

(1) 青梅市三師会事業補助金 0千円

(一社)青梅市医師会、青梅市歯科医師会、(一社)青梅市薬剤師会の会員によって組織する青梅市三師会が疾病予防、公衆衛生に関する啓発活動ならびに保健衛生知識の普及向上を目的として実施している「おうめ健康まつり」事業については、コロナ禍のため中止となった。そのため、青梅市三師会から事業に必要な補助金の交付申請がなかったことから、交付実績はなかった。

(2) 青梅市使用済み注射針回収事業補助金 100千円

使用済み注射針の適正な処理を図ることを目的とし、(一社)青梅市薬剤師会に対し、使用済みの注射針回収事業に要する経費の補助を実施した。

(3) 精神保健および精神障害者福祉に関する法律による入院同意

精神保健および精神障害者福祉に関する法律第33条の規定による医療保護入院のうち、市長が新たに入院することに同意した者は25人であり、退院等により解除となった者は16人であった。(年度末入院者数93人)

(4) 大気汚染健康障害者医療費助成事務

(単位：件)

区 分		件 数	区 分	件 数
交 付 申 請	新 規	1	医 療 券 等 受 理 報 告 書	6
	更 新	271	医 療 券 再 交 付 申 請 書	4
変 更 届		29	合 計	311

(5) 普通救命講習会

(単位：人)

区 分	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	合 計
実 施 日	5.25	9.9	12.15	3.22	
受 講 者 数	7	12	10	7	36

2 休日等診療経費

(1) 休日および夜間診療

ア 診療業務委託先 (一社)青梅市医師会

イ 診療時間 休日診療 午前9時～午後5時

休日夜間診療 午後5時～午後10時

月曜日から金曜日 午後7時45分～午後10時45分

土曜日 午後6時～午後9時

ウ 場 所 令和3年7月2日、健康センター内の青梅休日診療所から健康センター隣の青梅市休日夜間診療所に移転

エ 診療日数および患者数 (単位：日、人)

区 分	診療日数	患 者 数			市民・市民以外の別		1日当たり平均患者数
		大 人	小 人	市 民	市民以外		
休 日 診 療	72	1,735	1,295	440	1,554	181	24.1
休日夜間診療	72	607	477	130	526	81	8.4
平日夜間診療	293	2,382	1,998	384	2,176	206	8.1
合 計		4,724	3,770	954	4,256	468	

※ 診療日数は実日数である。

(2) 休日歯科診療

ア 診療業務委託先 青梅市歯科医師会

イ 診療時間 午前9時～午後5時

ウ 場 所 健康センター内東青梅休日歯科診療所

エ 診療日数および患者数 (単位：日、人)

診 療 日 数	患 者 数	患 者 数		市民・市民以外の別		1日当たり平均患者数
		大 人	小 人	市 民	市民以外	
72	244	225	19	230	14	3.4

(歳出 4 衛 生 費)

オ 休日歯科診療の輪番制移行に向けた準備

(ア) 休日歯科診療の「輪番制」への移行に対する準備経費として、青梅市歯科医師会に加入し、輪番で休日歯科診療を行う歯科診療所に対して給付金を支給した。

支給対象 39 診療所 金額 11,700 千円

(イ) 輪番制休日歯科診療マップを 4,000 部作成した。

(ウ) 当番医であることを表示する看板を 50 枚作製した。

(3) 休日および夜間保険調剤

ア 調剤業務委託先 (一社)青梅市薬剤師会

イ 調剤時間 休日調剤 午前 9 時～午後 5 時

休日夜間調剤 午後 5 時～午後 10 時

月曜日から金曜日 午後 7 時 45 分～午後 10 時 45 分

土曜日 午後 6 時～午後 9 時

ウ 場 所 令和 3 年 7 月 1 日、健康センター内の青梅休日薬局から健康センター隣の青梅市休日夜間薬局に移転

エ 調剤日数および患者数 (単位：日、人)

区 分	調剤日数	患 者 数			市民・市民以外の別		1 日 当 たり 平 均 患 者 数
		大 人	小 人	市 民	市民以外		
休 日 調 剤	72	1,325	973	352	1,181	144	18.4
休日夜間調剤	72	618	467	151	520	98	8.6
平日夜間調剤	293	1,147	921	226	1,023	124	3.9
合 計		3,090	2,361	729	2,724	366	

※ 調剤日数は実日数である。

3 診療所経費

(1) 御岳山診療所

ア 診療業務委託先 (医社) 沢医会

イ 診 療 日 週 1 日

ウ 診 療 時 間 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分

エ 診療日数および患者数 (単位：日、人)

診 療 日 数	患 者 数	患 者 数			市民・市民以外の別		1 日 当 たり 平 均 患 者 数
		大 人	小 人	市 民	市民以外		
47	0	0	0	0	0	0	

(2) その他診療所

診療所名	所在地	青梅市診療施設契約者
梅郷診療所	青梅市梅郷3-755-1	医師 江本 浩
沢井診療所	青梅市沢井2-850-3	(医社) 沢医会
小曾木診療所	青梅市小曾木4-2787-3	(医社) 長生会

(3) 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症対策として、各診療所のトイレ等に自動水栓等を設置した。

(単位：千円)

診療所名	金額	診療所名	金額	診療所名	金額
梅郷診療所	10,208	沢井診療所	7,881	小曾木診療所	14,275

4 救急医療体制確保支援事業経費

私的二次救急病院救急体制確保補助金 14,833千円

救急医療体制を確保するため、市内の私的二次救急の救急体制の確保に要する費用として、医療法人社団仁成会高木病院に対し、市民の搬送傷病者数に13,000円を乗じた額の補助金を交付した。

5 PCR検査センター運営体制確保支援事業経費

青梅市地域外来・検査センター運営体制確保補助金 4,040千円

青梅市地域外来・検査センターにおいて、新型コロナウイルス感染症への感染が疑われる者が適切に検査できる体制を確保するため、ドライブスルー式・ウォークイン式新型コロナウイルスPCR検査を実施する(一社)青梅市医師会に対し、補助金を交付した。

6 献血推進経費

(1) 献血の実績

市内会場において1,114人の献血があり、これは目標数1,380人に対して80.7パーセントの達成率であった。

(2) 青梅市献血推進協議会

6月25日に書面開催した。

(3) 献血者への記念品贈呈

市内会場での献血者全員に、記念品を贈呈した。

7 健康推進事業経費

(1) おうめ健康まつり

「第52回おうめ健康まつり」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(歳出 4 衛生費)

(2) 青梅市健康増進計画推進会議委員

氏名	選出区分	備考
◎ 大木幸子	学識経験者	杏林大学保健学部教授
○ 進藤幸雄	医療保健関係者の代表	(一社)青梅市医師会副会長(9.1就任)
土田大介	〃	(一社)青梅市医師会会長(8.31退任)
小澤庄二	〃	青梅市歯科医師会副会長(9.1就任)
本間祥継	〃	青梅市歯科医師会(8.31退任)
小嶋延章	〃	(一社)青梅市薬剤師会会長
筒井智恵美	〃	西多摩保健所地域保健推進担当課長
菊池一夫	企業関係者の代表	(株)クレアンスメアード代表取締役
小花紀彦	市民団体の代表	青梅市自治会連合会副会長(9.1就任)
宮口泉	〃	青梅市自治会連合会会長(8.31退任)
野村欣史	〃	青梅市スポーツ推進委員協議会副会長

任期：令和3年9月1日～令和5年8月31日 ◎は会長、○は副会長

なお、8月13日および3月23日に推進会議を书面開催した。

(3) 自殺予防対策事業

ア 講座の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

イ 啓発

広報おうめや市ホームページ、市ツイッターで自殺予防を周知した。さらに、平成23年9月に導入した、心の状態を自己認知できるメンタルチェックシステム「こころの体温計」について市民への周知を図り、引き続き活用した。

ウ 橋梁自殺対策協議会

令和4年3月30日に協議会を书面開催し、東京都が実施する奥多摩橋高欄嵩上げ工事(令和2・3年度事業)が令和3年11月17日に完了したことを報告した。

エ 街頭キャンペーン

東京都の自殺対策強化月間に合わせて、令和4年3月11日にJR青梅線河辺駅北口周辺にて、自殺予防に関連するリーフレットやティッシュ等の配布を行い、啓発活動に取り組んだ。

(4) 骨髄ドナー支援事業助成金

(単位：件、千円)

区分	件数	補助金額	備考
提供者	1	140	通院、入院、面接等に要した日数に提供者は2万円、事業所には1万円を乗じた金額
事業所	0	0	

3月10日に市役所で実施した献血会場内の骨髄ドナー登録窓口における新規登録はなかった。

8 子育て世代包括支援センター事業経費

(1) 子育て世代包括支援センター

妊娠・出産・子育てについての総合窓口として、保健師や助産師等の資格を持つ「母子保健コーディネーター」が常駐し、妊娠期から子育て期の切れ目ない包括的な相談支援を行うことを目的に、妊娠・出産・育児に不安を抱える妊産婦に寄り添い、安心して育児ができるようサポート事業を実施した。

(単位：件)

妊婦面接数		妊婦		産婦		子育て期	
妊娠届出時	転入時	電話相談	面接相談	電話相談	面接相談	電話相談	面接相談
555	38	263	23	77	8	35	58

(2) 産後ケア事業

安心して子育てができるよう、出産後4か月以内の母子を対象として心身のケアおよび育児のサポート等を行う宿泊型、日帰り型(デイケア)、訪問型のサービスを助産院に委託して実施した。

(単位：人、回)

区分	出産対象案内者数	申請者数	利用者数	利用回数
宿泊型	560	99	6	8
日帰り型(デイケア)	560	99	41	95
訪問型	560	99	35	75

9 出産・子育て応援事業経費

(1) 育児パッケージの贈呈

妊娠期から出産期に合わせて、子育て家庭に対して保健師等が面接を実施し、育児パッケージの贈呈を行った。

贈呈対象件数 557件

(2) ギフトカードの配布

東京都からの委託を受け、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による経済的負担軽減のため、子の出産に合わせ、子育て支援サービスの利用や育児用品等を購入できるギフトカードを対象者に配布した。

配布件数 694件

(3) 妊娠届出書の受理・母子健康手帳の交付

(単位：件)

区分	健康課	市民課 (夜間窓口)	出張所				合計
			梅郷	沢井	小曾木	成木	
妊娠届出書の受理	552	8	0	0	0	0	560
母子健康手帳の交付	557	8	0	0	0	0	565

(歳出 4 衛生費)

10 妊婦健康診査経費

(1) 母親（両親）学級

親となる心構えを伝え、安心して出産ができるよう、妊娠中の不安の解消を図るとともに、必要な指導および助言を行った。

区 分	実施回数	延参加者数	会 場
プレママクラス（母性科）	年 7コース	137人	健康センター
両親コース（平日）	4回	65人	
両親コース（土曜日）	5回	88人	

(2) 母親学級卒業生の保育園見学実習

核家族化・少子化が進み、育児を学習する機会が少なくなっている母親の育児不安を軽減し「母親の育児力」を向上させるために、例年、見学実習を2保育園（新町西保育園および青梅梨の木保育園）で実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(3) 妊婦歯科健康診査

妊婦の歯科疾患の早期発見と、妊婦の歯科保健意識や健康観の向上を図った。

（単位：回、人、％）

回数	申込人員	実施人員	受診率	健診結果人数	
6 (偶数月 第3木曜日)	57	56	98.2	異常なし	20
				要指導	16
				要歯石除去	13
				要治療	7

(4) 妊婦健康診査

妊婦の健康管理に努め、妊婦および乳児の死亡率の低下を図るとともに、流・早産、妊娠高血圧症候群、子宮内胎児発育遅延の防止等、母・児の障害予防を目的に東京都内医療機関に委託し、妊婦健康診査・超音波検査と子宮頸がん検査を実施した。

ア 妊婦健康診査

医療機関へ委託のため、随時受診

(単位：人、週)

区分	実施人員	平均受診週数	健診結果数		区分	実施人員	平均受診週数	健診結果数	
			異常なし	異常あり				異常なし	異常あり
1回目	526	11.0	異常なし	511	9回目	518	33.2	異常なし	487
			異常あり	15				異常あり	31
2回目	544	13.4	異常なし	531	10回目	511	35.0	異常なし	466
			異常あり	13				異常あり	45
3回目	542	17.1	異常なし	525	11回目	494	36.3	異常なし	475
			異常あり	17				異常あり	19
4回目	539	20.7	異常なし	514	12回目	424	37.2	異常なし	411
			異常あり	25				異常あり	13
5回目	526	24.0	異常なし	489	13回目	332	38.1	異常なし	322
			異常あり	37				異常あり	10
6回目	540	26.6	異常なし	517	14回目	199	38.9	異常なし	192
			異常あり	23				異常あり	7
7回目	553	29.0	異常なし	513	超音波	526	26.5	異常なし	525
			異常あり	40				その他	1
8回目	536	31.0	異常なし	504	子宮頸がん	467	11.0	異常なし	454
			異常あり	32				その他	13

イ 新生児聴覚検査

新生児の聴覚障害の早期発見および早期療育を図るため、東京都内医療機関に委託し、新生児聴覚検査を実施した。

(単位：人)

実施人員	総合判定		
	異常なし	耳鼻科受診必要	その他
531	527	3	1

(歳出 4 衛生費)

ウ 里帰り等妊婦健康診査等

都外および助産所において、妊婦健康診査等を行った者に対して受診費助成事業を行った。

(単位：人)

区 分	申請人員	区 分	申請人員	区 分	申請人員
1 回目	11	7 回目	20	13 回目	37
2 回目	9	8 回目	36	14 回目	26
3 回目	12	9 回目	49	子宮頸がん	6
4 回目	14	10 回目	54	超音波	21
5 回目	17	11 回目	51	聴覚検査	44
6 回目	18	12 回目	46		

11 産婦健康診査経費

妊娠高血圧症候群や妊娠中の貧血の後遺症を早期発見し、適切な治療につなげることを目的に、3～4か月児健康診査と同時に産婦健康診査を実施した。

産婦健康診査

(単位：回、人、%)

回 数	対象人員	実施人員	受診率	助産師検査		
18 〔3～4 か月児 健診と 同時実施〕	591	602	101.9	尿 検 査	実施人員	56
					異常なし	53
					たんぱく・糖陽性	3
				血 圧 測 定	実施人員	47
					異常なし	37
					境界域	1
					低血圧	7
					高血圧	2

※ 対象者は当該年度の対象者を記入するが、前年度の対象者が今年度受診しているケースがあり、受診者が対象者を上回っている。

12 乳児健康診査経費

(1) 母親学級育児科

一般健康診査等により、運動発達遅滞または精神発達遅滞の疑いがもたれ、グループワーク等を通して子育て支援が必要と判断された乳児および保護者ならびに育児に不安や問題があると判断された保護者等を対象に、育児力の向上と育児不安の解消に努めた。

区 分	実施回数	延参加者数	場 所
ステップクラス（乳児）	年 3コース	81人	健康センター

(2) ブックスタート事業

生後4か月までの乳児を全戸訪問する「こんにちは赤ちゃん事業」を実施の際に、絵本を配付した。

対 象 件 数 (令和3年2月～令和4年1月出生分)	絵 本 配 付 数
607件	586冊

(3) 乳児健康診査

乳児を対象に、身体発育および精神発達に必要な健康診査を実施することにより、適正な指導を行った。

なお、健康診査の結果、必要な方には経過観察健康診査等を紹介した。

(単位：回、人、%)

区 分	回 数	対象人員	実施人員	受診率	健 診 結 果	
3～4か月児 健康診査	18 〔 原 則 〕 〔 第1・3 〕 〔 水曜日 〕	595	606	101.8	異常なし	377
					問題あり	150
					個別相談他	220
6～7か月児 健康診査	随 時 〔 医療機関 〕 〔 委 託 〕	595	557	93.6	異常なし	538
					問題あり	12
					疑	7
9～10か月児 健康診査	随 時 〔 医療機関 〕 〔 委 託 〕	595	553	92.9	異常なし	536
					問題あり	8
					疑	9

※ 健診結果は同一人が複数項に該当する場合がある。

※ 対象者は当該年度の対象者を記入するが、前年度の対象者が今年度受診しているケースがあり、受診者が対象者を上回っている。

(4) 新生児等訪問指導

感染予防に努め、妊産婦が安心して出産や育児に取り組むことができるよう支援するとともに、新生児の発育、栄養、生活環境、疾病・事故予防等の育児上重要な事項について家庭訪問のうえ適切な指導を行い、疾病や異常の早期発見・早期治療について助言した。

(単位：件)

妊 婦	産 婦	新 生 児	乳 児	幼 児	小学生以上	合 計
39	394	169	242	39	0	883

(5) 低体重児の届出

体重2,500グラム未満の乳児の出生に伴う届出を受理した。

受理件数 51件

(歳出 4 衛 生 費)

(6) 未熟児の訪問指導

養育上必要があると認める未熟児に対し、訪問指導を行った。

訪問件数 2件

13 1歳6か月児健診経費

(1) 母親学級育児科

一般健康診査等により、運動発達遅滞または精神発達遅滞の疑いがもたれ、グループワーク等を通して子育て支援が必要と判断された幼児および保護者ならびに育児に不安や問題があると判断された保護者等を対象に、育児力の向上と育児不安の解消に努めた。

区 分	実 施 回 数	延 参 加 者 数	会 場
ステップクラス（幼児）	年 3 コース	72人	健康センター

(2) 乳幼児健康相談

(単位：回、件)

区 分	期 日	回 数	相 談 件 数 等	会 場
乳 幼 児 健 康 相 談	月 1 回	12	147	健康センター
心 理 相 談	月 4~5 回	54	308	
合 計		66	455	

(3) 1歳6か月児健康診査

1歳6か月児を対象に、身体発育および精神発達に必要な健康診査を実施することにより、適正な指導を行うとともにむし歯予防等に関する指導を行った。

なお、健康診査の結果、必要な方には経過観察健康診査等を紹介した。

(単位：回、人、%)

区 分	回 数	対象人員	実施人員	受診率	健 診 結 果	
1歳6か月児 健康診査	24 (毎月 第1・3 金曜日)	690	667	96.7	異常なし	567
					問題あり	44
					個別相談他	78
1歳6か月児 歯科健康診査	(同上)	690	666	96.5	異常なし	199
					要指導	351
					要観察	113
					要医療	3

※ 健診結果は同一人が複数項に該当する場合がある。

14 3歳児健康診査経費

3歳児健康診査

3歳児を対象に、身体発育および精神発達に必要な健康診査を実施することにより、適正な指導を行うとともにむし歯予防等に関する指導を行った。また、弱視の早期発見を目的に、視機能検査機器（フォトスクリーナー）による検査を実施した。

なお、健康診査の結果、必要な方には経過観察健康診査等を紹介した。

(単位：回、人、%)

区分	回数	対象人員	実施人員	受診率	健診結果	
3歳児健康診査	24 (毎月第1・3火曜日)	716	689	96.2	異常なし	523
					問題あり	108
					個別相談他	158
3歳児歯科健康診査	(同上)	716	688	96.1	異常なし	211
					要指導	271
					要観察	165
					要医療	41

※ 健診結果は同一人が複数項に該当する場合がある。

15 乳幼児経過観察・発達健康診査【乳児健康診査経費・1歳6か月児健診経費】

乳幼児健康診査等により、発育不全や運動発達遅滞等の疑いがある乳幼児に対して小児科および小児神経学の立場から、適切な指導等育児支援を行い、障害の早期発見や早期療育に努めた。

(1) 経過観察健康診査

(単位：回、人、%)

回数	対象人員	実施人員			健診結果	
12 (毎月第4火曜日)	215	総数	初診者	再診者	初診者の 有所見者	初診者の 有所見率
		167	134	33	9	6.7

(2) 発達健康診査

(単位：回、人)

回数	対象人員	実施人員			初診者の有所見者数	
		総数	初診者	再診者		
12 (毎月第2火曜日)	72	61	40	21	異常なし	0
					精密健診	0
					受診勸奨	1
					他機関管理中	18
					経過観察	14
					一時的指導	7

(歳出 4 衛生費)

16 精密健康診査【乳児健康診査経費・1歳6か月児健診経費・3歳児健康診査経費】

各種健康診査の結果、疾病等の疑いがある者に対し、より精密な健康診査を行うために受診票を交付し、専門医療機関を紹介した。

(1) 受診票発行状況 (単位：件)

妊 婦	新 生 児 聴 覚	乳 児	1歳6か月児	3 歳 児 一 般	3 歳 児 視 力	3 歳 児 聴 覚	合 計
0	0	9	6	5	43	0	63

(2) 受診結果 (単位：件)

異 常 な し	経 過 観 察	要 治 療	要 手 術	合 計
8	35	6	0	49

17 保健指導【子育て世代包括支援センター事業経費・妊婦健康診査経費・産婦健康診査経費・乳児健康診査経費・1歳6か月児健診経費・3歳児健康診査経費】

妊婦・産婦および乳幼児や小学生の保護者の相談に対し、各保健事業での面接相談または電話相談を実施した。

(単位：件)

区 分	面 接 相 談	電 話 相 談	計	会 場
妊 婦	158	180	338	健康センター
産 婦	291	972	1,263	
乳 児	1,195	1,358	2,553	
幼 児	1,893	279	2,172	
小学生以上	0	0	0	
合 計	3,537	2,789	6,326	

18 栄養・歯科指導【乳幼児歯科予防相談経費・母子栄養管理経費】

各種保健事業以外で妊産婦・乳幼児の栄養および歯科について管理栄養士または歯科衛生士による相談を実施した。

(単位：件)

区 分	面 接 相 談	電 話 相 談	計	会 場
栄 養 指 導	5	36	41	健康センター
歯 科 指 導	3	4	7	

19 乳幼児歯科予防・相談経費

(1) 幼児歯科健康診査（予防処置）

2歳児と2歳6か月児を対象に、歯科健康診査、指導および予防処置を行った。

(単位：回、人、%)

区 分	回 数	申込人員	実施人員	受診率	健診結果人数	
歯科健康診査 歯科健康教育	24 (毎月第2・4木曜日)	893	657	73.6	むし歯なし	641
					むし歯あり	16
予 防 処 置		657	654	99.5		

(2) むし歯予防教室

歯が生え始める8か月から12か月までの乳児と母親等と、永久歯が生え始める5歳児を対象に、むし歯予防教室を実施した。

(単位：回、人)

区 分	実 施 回 数	参 加 者 数	会 場
むし歯予防教室	12	81	健康センター
5歳児むし歯予防教室	2	13	健康センター

20 母子栄養管理経費

(1) 食育事業

ア 親子食育講座

2回の開催を予定し、1回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止、1回は、参加者キャンセルのため中止した。

イ 市民食育講演会

(単位：回、人)

実施日	実施場所	講 師	テーマ	参加者数
3.5	市 役 所	日本味育協会代表 宮川 順子 氏	おいしいには理由（わけ）がある	15

(歳出 4 衛 生 費)

ウ 食育推進会議

氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 田 中 弘 之	学 識 経 験 者	東京家政学院大学教授
○ 高 野 真	医療保健関係者の代表	青梅市歯科医師会副会長
清 水 省 吾	〃	西多摩保健所生活環境安全課長
川 鍋 新 一	農 業 関 係 者 の 代 表	青梅市農業委員会経営部会長
青 木 広	〃	西東京農業協同組合代表理事常務
嶋 崎 雄 幸	企 業 関 係 者 の 代 表	嶋崎税務会計事務所所長
鈴 木 直 美	〃	生活協同組合コープみらい 8ブロック委員会 ブロック委員
高 橋 章 次	教 育 関 係 の 代 表	第三中学校校長 (8.31退任)
実 森 浩 明	〃	吹上小学校校長 (9.1就任)
中 村 ヤエ子	〃	二俣尾保育園園長 (6.30退任)
坂 田 真 吾	〃	友田保育園園長 (7.1就任)
高 橋 悦 子	公 募 の 市 民	

任期：令和3年9月1日～令和5年8月31日 ◎は会長、○は副会長

なお、8月13日および3月23日に推進会議を书面開催した。

(2) 妊婦食教室・離乳食教室・幼児食教室

(単位：回、組)

区 分	妊婦食教室	離 乳 食 教 室		グ ラ ン パ グ ラ ン マ の た め の 離 乳 食 教 室	幼 児 食 教 室
		初 期	中 後 期		
対 象	妊 婦	4～5か月児 の 保 護 者	6～9か月児 の 保 護 者	祖 父 母	2～5歳児の 保 護 者
実 施 回 数	2	12	5	2	2
参 加 者	2	82	29	3	4

(3) 夏休みこども料理教室

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

21 未熟児養育医療給付事業経費

(1) 未熟児養育医療給付

養育のため病院または診療所に入院することを必要とする未熟児に対し、その養育に必要な医療給付事業を行った。

認定件数 9件 給付額 3,421千円

(2) 小児慢性特定疾病医療費助成制度

小児慢性特定疾病医療受給者証の交付申請等の受付事務を行った。

(単位：件)

区 分	件 数	区 分	件 数
交 付 申 請	78	変 更 届	6
重 症 申 請	0	医 療 券 等 受 理 報 告 書	3
再 交 付 申 請	0	合 計	87

(3) 小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付

小児慢性特定疾病児童に対し、日常生活に必要な用具の給付を行った。

認定件数 2件 給付額 73千円

22 成人保健事業経費

(1) 健康教育

生活習慣病の予防とその他の健康増進に関する正しい知識の普及啓発を図り、市民の健康の保持増進に資することを目的とし、健康教育事業を実施した。

ア 集団健康教育事業

(単位：人)

内 容		講 師	実施日 (実施回数)	参加者数	会 場
脂質異常症予防 講	講 義	管理栄養士 保健師	9.23	27	市 役 所
糖 尿 病 予 防 講 座	講 義	管理栄養士 保健師	10.21	22	市 役 所
高 血 圧 症 予 防 講 座	講 義	管理栄養士 保健師	11.4	30	市 役 所
薬 の 飲 み 方 講 座	講 義	薬剤師	2.11	17	市 役 所
女 性 の 健 康 づ く り 講 座	講 義	運動指導員 管理栄養士	3.3	24	市 役 所
骨 粗 し ょ う 症 予 防 講 座	講 義	管理栄養士 保健師	7.17	22	市 役 所
	講 義 運動実践	健康運動指導士 管理栄養士 保健師	7.31	6	健康センター
	講 義 パネル展示	管理栄養士 保健師	7月～8月 (10回)	751	健康センター
体 幹 ト レ ー ニ ン グ 教 室	運動実践 講 義	健康運動指導士 保健師等	6月～3月 (6回)	77	各 市 民 セ ン タ ー 等
ロ コ モ テ ィ ブ シ ン ド ロ ー ム 予 防			6月～11月 (8回)	○177	河 辺 市 民 セ ン タ ー
ヘルスアップ教室			4月～2月 (16回)	○124	健康センター
体 組 成 測 定 会	結果説明 講 義	管理栄養士 保健師	9月・1月 (9回)	72	健康センター

※ ○印は延べ人数

イ フォローアップ指導事業

(単位：人)

内 容		講 師	実施期間	延参加者	会 場
体組成測定・個別指導・講義		保健師	1月～2月 (5回)	○35	健康センター
歯 科 講 義	歯科衛生士				
栄 養 講 義	管理栄養士				
運 動 実 践 ・ 講 義	健康運動指導士				

※ ○印は延べ人数

ウ 啓発事業

(単位：人)

内 容	実施期間	延べ人数	会 場
各 種 が ん 予 防	7月～2月 (22日間)	1,913	健康センター
生 活 習 慣 病 予 防	9月 (10日間)	200	市役所
女 性 の 健 康 づ く り	3月 (6日間)	120	市役所等

(2) 健康相談

健康に関する個別の相談に応じ、必要な助言および支援を行うことにより、市民の健康管理に資することを目的とし、健康相談を実施した。

ア 個別相談

(単位：回、人)

内 容	担 当	実施回数	相談者数	会 場
健 康 相 談	保健師等	27	336	健康センター 中央図書館
栄 養 相 談	管理栄養士	14	108	

イ その他の相談 (保健師・管理栄養士・歯科衛生士)

面接相談 42件 電話相談 281件

(3) 青梅市ウォーキングマップの改訂、活用事業

ア 作成部数 30,000部 (令和元年度版を改訂)

イ ウォーキングイベント

内 容	講 師	実施日	参加者数	コ ー ス
ウォーキング指導	健康運動指導士 保健師等	10.5	17	青梅コース

23 健康診査事業経費

生活習慣病の予防や疾病の早期発見、早期治療を促すため、検診 (健診) 事業を実施した。

(1) 受診勧奨

20歳、25歳、30歳、35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の市民を対象として、はがきにより各種検診の勧奨を行った。

勧奨者数 17,419人

(2) 尿酸検査

慢性腎臓病の早期発見のため、特定健康診査等と同時に実施した。

受診者数 22,593人

(歳出 4 衛 生 費)

(3) 健康診査

- ア 実施期間 6月1日から11月30日まで
イ 対象者 40歳以上の者のうち、生活保護や中国残留邦人の支援給付を受けている者
ウ 実施場所 市内39医療機関
エ 検査項目 問診、身体測定、血圧測定、尿検査、血液検査、心電図、眼底検査、貧血検査

オ 年齢別受診者数および判定結果 (単位：歳、人、%)

年齢区分	40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合計		
受診者数	男	14	33	21	46	20	43	27	101	82	223 (100.0)
	女	19		25		23		74		141	
異常なし	男	2	5	2	4	1	3	0	0	5	12 (5.4)
	女	3		2		2		0		7	
要指導	男	2	7	5	12	1	3	2	8	10	30 (13.4)
	女	5		7		2		6		20	
要医療	男	10	21	14	30	18	37	25	93	67	181 (81.2)
	女	11		16		19		68		114	

※ 合計欄の()内の数字は受診者数に対する割合である。

(4) 骨密度検診

- ア 実施期間 6月30日から7月18日のうち5日間
イ 対象者 18歳以上の女性
ウ 実施場所 健康センター

エ 年齢別受診者数および判定結果 (単位：歳、人、%)

年齢区分	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合計
受診者数	12	17	73	174	243	232	751 (100.0)
異常なし	11	17	71	115	60	22	296 (39.4)
要指導	1	0	2	33	70	70	176 (23.4)
要精密検査	0	0	0	26	113	140	279 (37.2)

※ 合計欄の()内の数字は受診者数に対する割合である。

(5) 肝炎ウイルス検診

- ア 実施期間 6月1日から11月30日まで
イ 対象者
(ア) 40歳になる者
(イ) 41歳以上で過去に当該検査を受けたことのない者
ウ 実施場所 市内39医療機関

エ B型肝炎ウイルス検診年齢別受診者数および結果 (単位：歳、人、%)

年齢区分		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合計	
受診者数	男	27	67	21	54	56	119	88	164	192	404 (100.0)
	女	40		33		63		76		212	
陰性	男	27	67	21	54	56	119	88	163	192	403 (99.8)
	女	40		33		63		75		211	
陽性	男	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1 (0.2)
	女	0		0		0		1		1	

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

オ C型肝炎ウイルス検診年齢別受診者数および結果 (単位：歳、人、%)

年齢区分		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合計	
受診者数	男	27	67	21	54	56	119	88	164	192	404 (100.0)
	女	40		33		63		76		212	
感染していない可能性が高い	男	27	67	21	54	56	118	88	164	192	403 (99.8)
	女	40		33		62		76		211	
感染している可能性が高い	男	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1 (0.2)
	女	0		0		1		0		1	

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

(6) 成人歯科検診

ア 実施期間 9月1日から11月30日まで

イ 対象者 20歳、25歳、30歳、35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の者

ウ 実施場所 市内39医療機関

エ 年齢別受診者数および結果 (単位：歳、人、%)

年齢区分	20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	65歳	70歳	合計	
受診者数	男	4	8	7	5	3	8	8	3	9	17	28	100
	女	4	4	8	5	11	8	13	12	16	26	26	133
	計	8	12	15	10	14	16	21	15	25	43	54	233 (100.0)
異常なし	男	0	1	0	2	0	0	0	0	0	1	0	4
	女	1	2	0	1	2	1	0	1	0	1	5	14
	計	1	3	0	3	2	1	0	1	0	2	5	18 (7.7)
要指導	男	1	0	1	1	1	1	2	2	1	3	2	15
	女	1	2	3	1	2	2	2	0	1	2	5	21
	計	2	2	4	2	3	3	4	2	2	5	7	36 (15.5)
要精密検査	男	3	7	6	2	2	7	6	1	8	13	26	81
	女	2	0	5	3	7	5	11	11	15	23	16	98
	計	5	7	11	5	9	12	17	12	23	36	42	179 (76.8)

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

(7) 後期高齢者歯科健康診査

- ア 実施期間 9月1日から11月30日まで
- イ 対象者 75歳以上の者のうち、生活保護や中国残留邦人の支援給付を受けている者
- ウ 実施場所 市内39医療機関
- エ 受診者 なし

24 がん検診事業経費

(1) 胃がん検診

- ア 実施期間 7月3日から2月17日までのうち22日間
- イ 対象者 35歳以上の者
- ウ 実施場所 健康センター
- エ 年齢別受診者数および判定結果 (単位：歳、人、%)

年齢区分	35～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合計		
受診者数	男	17	64	70	237	106	314	210	484	447	814	850	1,913 (100.0)
	女	47		167		208		274		367		1,063	
異常なし	男	16	63	70	235	102	308	201	458	408	757	797	1,821 (95.2)
	女	47		165		206		257		349		1,024	
要精密検査	男	1	1	0	2	4	6	9	26	39	57	53	92 (4.8)
	女	0		2		2		17		18		39	

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

オ 精密検査受診結果 (単位：人、%)

対象者数	受診者数	結 果		
		異常なし	が ん	そ の 他
92	70 (100.0)	32 (45.7)	0 (0.0)	38 (54.3)

※ () 内の数字は受診者数に対する割合である。

(2) 子宮頸がん検診

- ア 実施期間 6月1日から3月31日まで
- イ 対象者 20歳以上で前年度検診を受診していない女性
- ウ 実施場所 市内3医療機関

エ 年齢別受診者数および判定結果 (単位：歳、人、%)

年齢区分	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合計
受診者数	95	174	394	485	486	425	2,059 (100.0)
異常なし	91	166	384	478	479	425	2,023 (98.3)
要精密検査	4	8	10	7	6	0	35 (1.7)
判定不能	0	0	0	0	1	0	1 (0.0)

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

オ 精密検査受診結果

(単位：人、%)

対象者数	受診者数	結 果			
		異常なし	が ん	がんの疑い	そ の 他
35	18 (100.0)	5 (27.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	13 (72.2)

※ () 内の数字は受診者数に対する割合である。

(3) 乳がん検診

ア 実施期間 10月1日から3月31日まで

イ 対象者 40歳以上で前年度検診を受診していない女性

ウ 実施場所 健康センター、市内1医療機関および市外2医療機関

エ 年齢別受診者数および判定結果

(単位：歳、人、%)

年齢区分	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合 計
受診者数	464	615	629	610	2,318 (100.0)
異常なし	410	570	602	573	2,155 (93.0)
再検査	14	18	8	9	49 (2.1)
要精密検査	40	27	19	28	114 (4.9)

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

オ 精密検査受診結果

(単位：人、%)

対象者数	受診者数	結 果		
		異常なし	が ん	そ の 他
114	68 (100.0)	34(50.0)	8(11.8)	26(38.2)

※ () 内の数字は受診者数に対する割合である。

(4) 肺がん検診

ア 実施期間 7月3日から2月17日までのうち22日間

イ 対象者 40歳以上の者

喀痰検査は、50歳以上で喫煙指数（1日当たりの喫煙本数×喫煙年数）が600を超える者

ウ 実施場所 健康センター

エ 年齢別受診者数および判定結果

(単位：人、%)

年齢区分		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合 計	
受診者数	男	103	245	161	342	245	577	464	1,094	973	2,258 (100.0)
	女	142		181		332		630		1,285	
異常なし	男	97	236	156	334	239	563	445	1,061	937	2,194 (97.2)
	女	139		178		324		616		1,257	
要精密検査	男	6	9	5	8	6	14	19	33	36	64 (2.8)
	女	3		3		8		14		28	

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

(歳出 4 衛 生 費)

オ 喀痰検査

(単位：歳、人、%)

年齢区分		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合計	
喀痰検査 受診者数	男	0	0	13	27	31	35	54	60	98	122 (100.0)
	女	0		14		4		6		24	
異常なし	男	0	0	13	27	31	35	54	60	98	122 (100.0)
	女	0		14		4		6		24	

※ 合計欄の()内の数字は受診者数に対する割合である。

カ 精密検査受診結果

(単位：人、%)

対象者数	受診者数	結 果		
		異常なし	が ん	そ の 他
64	47 (100.0)	14 (29.8)	0 (0.0)	33 (70.2)

※ ()内の数字は受診者数に対する割合である。

(5) 大腸がん検診

ア 実施期間 6月1日から12月4日まで

イ 対象者 40歳以上の者

ウ 実施場所 市内39医療機関

エ 年齢別受診者数および判定結果

(単位：歳、人、%)

年齢区分		40～49		50～59		60～69		70以上		合計	
受診者数	男	276	719	392	1,111	1,117	2,959	4,234	10,247	6,019	15,036 (100.0)
	女	443		719		1,842		6,013		9,017	
陰 性	男	267	683	374	1,067	1,025	2,786	3,830	9,429	5,496	13,965 (92.9)
	女	416		693		1,761		5,599		8,469	
陽 性	男	9	36	18	44	90	169	402	811	519	1,060 (7.0)
	女	27		26		79		409		541	
検体不良	男	0	0	0	0	2	4	2	7	4	11 (0.1)
	女	0		0		2		5		7	

※ 合計欄の()内の数字は受診者数に対する割合である。

オ 精密検査受診結果

(単位：人、%)

対象者数	受診者数	結 果		
		異常なし	が ん	そ の 他
1,060	247 (100.0)	93 (37.7)	10 (4.0)	144 (58.3)

※ ()内の数字は受診者数に対する割合である。

25 がん検診推進事業経費

(1) 実施期間

ア 子宮頸がん検診 9月1日から2月28日まで

イ 乳がん検診 9月1日から3月31日まで

(2) 対象者

- ア 子宮頸がん検診 20歳の女性
- イ 乳がん検診 40歳の女性

(3) 実施場所

- ア 子宮頸がん検診 市内2医療機関
- イ 乳がん検診 健康センター、市内2医療機関、市外2医療機関

(4) 受診者数および判定結果

ア 子宮頸がん検診 (単位：人、%)

対象者数	受診者数	異常なし	再検査	要精密検査	判定不能
645	35 (100.0)	32 (91.4)	1 (2.9)	2 (5.7)	0 (0.0)

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

イ 乳がん検診 (単位：人、%)

対象者数	受診者数	異常なし	再検査	要精密検査
723	128 (100.0)	116 (90.6)	4 (3.1)	8 (6.3)

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

26 感染症予防経費

(1) 消毒業務

感染症消毒業務は該当がなかった。

(2) 啓発

インフルエンザ等の感染防止のため、西多摩保健所と連携し、関係各課による予防対策の徹底を図るとともに、広報等により市民への周知と予防に努めた。

27 各種予防接種経費

(1) 予防接種法にもとづく定期予防接種

ア 集団接種 (A類疾病)

1歳に至るまでの乳児を対象に結核 (BCGワクチン) 予防接種を実施した。

(単位：回、人、%)

区分	実施月	実施回数	委託先	年度対象者	接種者			年度対象者接種率
					年度対象者	その他	計	
一般分	通年	18	さくら通りクリニック	539	564	42	606	104.6
その他分		—	青梅市立総合病院 ・ 生和堂医院		3	0	3	0.6
計				539	567	42	609	105.2

※ その他分は、集団接種日に接種できなかったもの

※ 接種者の「その他」は、前年度の未接種者および他市等からの依頼接種者

(歳出 4 衛生費)

イ 個別接種（A類疾病）

(ア) 小児

昨年度に引き続き、子宮頸がん予防ワクチンの積極的勧奨が差し控えられた。
また、日本脳炎ワクチンの供給不足のため、日本脳炎1期追加と2期の9歳児
に対しての接種勧奨が差し控えられた。

(単位：人、%)

種別	該当者	回別	年度対象者	接種者			年度接種率	
				年度対象者	その他	計		
麻しん・風しん	1期 12か月～24か月に 至るまでの間にある者	1回式	570	混合ワクチン	529	86	615	92.8
				麻しん単独 ワクチン	0	0	0	
				風しん単独 ワクチン	0	0	0	
				計	529	86	615	
麻しん・風しん	2期 5歳～7歳未満の 者で小学校入学前 の1年間	1回式	848	混合ワクチン	783	15	798	92.3
				麻しん単独 ワクチン	0	0	0	
				風しん単独 ワクチン	0	0	0	
				計	783	15	798	
日本脳炎	1期初回	2回式	1回目	648	436	255	691	67.3
			2回目	648	341	304	645	52.6
	1期追加	1回式	27	7	273	280	25.9	
	2期	1回式	892	70	308	378	7.8	
三種混合	1期初回	3回式	1回目	0	0	0	0	0
			2回目	0	0	0	0	0
			3回目	0	0	0	0	0
	1期追加	1回式	0	0	0	0	0	
不活化ポリオ	1期初回	3回式	1回目	0	0	0	0	0
			2回目	0	0	0	0	0
			3回目	0	0	0	0	0
	1期追加	1回式	0	0	0	0	0	
四種混合	1期初回	3回式	1回目	567	556	41	597	98.1
			2回目	567	530	74	604	93.5
			3回目	567	461	138	599	81.3
	1期追加	1回式	587	428	213	641	72.9	
二種混合	2期	1回式	938	289	449	738	30.8	

(単位：人、%)

種 別	該 当 者	回 別	年 度 対 象 者	接 種 者			年 度 対 象 者 接 種 率	
				年 度 対 象 者	そ の 他	計		
ヒ ブ	初回	2か月～60か月に 至るまでの間にあ る者	1回目	571	561	33	594	98.2
			2回目	571	518	68	586	90.7
			3回目	571	464	124	588	81.3
	追加	1回式	587	501	112	613	85.3	
小 児 用 肺 炎 球 菌	初回	2か月～60か月に 至るまでの間にあ る者	1回目	571	559	35	594	97.9
			2回目	571	514	75	589	90.0
			3回目	571	460	127	587	80.6
	追加	1回式	564	502	100	602	89.0	
子 宮 頸 が ん	小学6年生～高校 1年生相当年齢の 女子	3 回 式	1回目	0	0	76	76	0
			2回目	0	0	75	75	0
			3回目	0	0	57	57	0
水 痘	12か月～36か月に 至るまでの間にあ る者	1回目	597	536	68	604	89.8	
		2回目	597	277	343	620	46.4	
B 型 肝 炎	1歳に至るまでの 間にある者	1回目	571	558	32	590	97.7	
		2回目	571	514	68	582	90.0	
		3回目	571	274	303	577	48.0	
ロ タ ウ イ ル ス	1価	6週～24週までの間 に至るまでの間にあ る者	1回目	571	169	10	179	29.6
			2回目	571	152	18	170	26.6
	5価	6週～32週までの間 に至るまでの間にあ る者	1回目	571	379	18	397	66.4
			2回目	571	352	47	399	61.6
			3回目	571	314	75	389	55.0

※ 接種者の「その他」は、前年度までの未接種者および他市等からの依頼接種者

※ 接種者の「年度対象者（日本脳炎）」には、予防接種実施規則にもとづく特例対象者を含む

※ ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンについては、接種開始月年齢によって接種回数異なる

※ ロタウイルスワクチンについては、1価ワクチンと5価ワクチンで接種回数異なる

(イ) 大人

風しんの追加的対策におけるMR第5期（麻しん風しん）定期接種

対象世代の抗体保有率を引き上げるため、令和元年度に無料クーポン券を発行し、抗体検査と予防接種（抗体価が不十分な方のみ）を実施した。

令和3年度においては抗体検査未受検者に対し勸奨はがきを送付した。

a 期間 令和元年6月1日から令和4年3月31日まで

b 対象者 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性

c 接種者数

(単位：人)

クーポン券発行者数	勸奨はがき送付者数	抗体検査受検者数	予防接種者数
17,523	8,497	974	220

ウ 個別接種（B類疾病）

(ア) 高齢者インフルエンザ

a 期間 10月1日から1月31日まで

b 対象者

希望者のうち次に該当する者

(a) 接種日に満65歳以上の者

(b) 接種日に満60歳以上65歳未満の者で、厚生労働省令で定める程度の障害を有する者

c 実施医療機関数179機関

d 接種者数

(a) 生活保護受給者（全額公費負担） 704人（障害者5人含む）

(b) 生活保護受給者以外（一部公費負担） 18,371人（障害者30人含む）

(イ) 高齢者肺炎球菌

a 期間 4月1日から3月31日まで

b 対象者

過去に23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチンの接種歴がない青梅市に住所を有する以下の者

(a) 令和3年度中に下表に掲げる年齢に達する者

区分	対象生年月日	区分	対象生年月日
65歳	昭和31年4月2日～昭和32年4月1日	85歳	昭和11年4月2日～昭和12年4月1日
70歳	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日	90歳	昭和6年4月2日～昭和7年4月1日
75歳	昭和21年4月2日～昭和22年4月1日	95歳	大正15年4月2日～昭和2年4月1日
80歳	昭和16年4月2日～昭和17年4月1日	100歳	大正10年4月2日～大正11年4月1日

(b) 接種日に満60歳以上65歳未満の者で、厚生労働省令で定める程度の障害を有する者

c 実施医療機関数 62機関

d 接種者数

(a) 生活保護受給者（全額公費負担） 43人（障害者0人含む）

(b) 生活保護受給者以外（一部公費負担） 1,378人（障害者0人含む）

※ 令和3年10月1日から令和4年3月31日までは、被接種者の費用負担を軽減した。

(2) 任意予防接種

先天性風しん症候群の発症を予防するため、東京都委託事務である風しん抗体検査事業と併せ、風しん等予防接種助成事業を実施した。

ア 期間 4月1日から3月31日まで

イ 対象者

風しん抗体検査または妊婦健康診査等の結果、風しんに対する抗体価が十分でないことが確認できた青梅市に住所を有する19歳以上の者で、以下のいずれかに該当する者

(ア) 妊娠を予定または希望する女性

(イ) (ア)の同居者

(ウ) 妊婦の同居者

ウ 接種者数 (単位：人)

麻しん・風しん混合ワクチン接種者数	風しんワクチン接種者数	接種者数合計
55	3	58

(3) 風しん抗体検査事業

青梅市の風しん等予防接種助成事業と併せ、風しん抗体検査事業を実施した。

ア 期間 4月1日から3月31日まで

イ 対象者

19歳以上の者で、以下のいずれかに該当する者

(ア) 妊娠を予定または希望する女性

(イ) (ア)の同居者

(ウ) 妊婦の同居者

ウ 検査結果 (単位：人)

検査方法	受検者数	要予防接種者数（抗体価不十分）	予防接種不要者数
H I 法	39	24	15
E I A 法	16	4	12
合計	55	28	27

(歳出 4 衛 生 費)

(4) 特別な理由による再接種事業

令和2年度から、予防接種法にもとづく定期の予防接種による免疫が特別な理由によって消失した者が、任意で再度の予防接種を受ける際の費用を助成する事業を開始したが、申請者はいなかった。

(5) 新型コロナウイルス感染症にともなう定期接種の特例接種

新型コロナウイルス感染症にともない、規定の接種時期に定期接種が受けられなかった方に対し、特例を適用し、接種を行った。

対象期間 令和3年4月～令和4年3月

接種件数 51件

(6) 青梅市予防接種健康被害調査委員会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 高橋 寛	医師会の代表		播磨あかね	関係行政機関の職員	3.31 退任
○ 笹本光信					
成井 研治			高野 省吾	専門医師	1.1 就任
土井 京子			池田 央	市職員	12.31 退任
		小山 高義	1.1 就任		

任期：令和3年6月1日～令和5年5月31日 ◎は委員長、○は職務代理者

なお、11月26日に健康センターで委員会を開催した。

28 新型コロナウイルス対策感染症予防経費

(1) 新型コロナウイルス感染症対策本部会議

青梅市新型インフルエンザ等対策本部条例の規定にもとづき、新型コロナウイルス感染症対策について、庁内および市内の関係機関が相互に連絡調整を図り、総合的な対策を推進するため、対策本部会議（前身は「対策連絡会議」）を開催した。

ア 構成員 市長、副市長、教育長、会計管理者、各部長、青梅警察署、青梅消防署、青梅市医師会、青梅市歯科医師会、青梅市薬剤師会、西多摩保健所

イ 開催状況

対策本部会議

回	開催日	主な内容
第24回	4.28	新型コロナウイルスワクチン接種の見通しについて 緊急事態宣言中（4月25日から）のイベントの開催について
第25回	7.12	新型コロナウイルスワクチンの接種状況について 緊急事態宣言中（7月12日から）のイベントの開催について
第26回	10.8	新型コロナウイルスワクチンの接種状況について 緊急事態宣言解除（9月30日）後の対応について
第27回	12.22	新型コロナウイルスワクチンの3回目接種の取扱いについて
第28回	1.27	新型コロナウイルス変異株による市内の感染状況について 新型コロナウイルスワクチンの接種状況について

(2) 防護服等の衛生用品の支給

新型コロナウイルスPCR検査を実施する34の医療機関に対して、防護服等の衛生用品の支給を行った。

(3) パルスオキシメーター貸出

新型コロナウイルス感染症陽性者となった市民の自宅療養支援のため、パルスオキシメーターの貸し出しを行った。(単位：個、件)

区分	数量	貸出件数
市購入分	50	2
都貸出分	30	

29 新型コロナウイルス対策療養支援事業経費

新型コロナウイルス感染症により自宅療養となった市内在住者に対し、東京都からの支援物資が届くまでの間を補うための食糧支援を行った。

新型コロナウイルス感染症自宅療養者等支援事業 (単位：件、千円)

食糧品	配送数	金額
1,866	527	22,864

30 新型コロナウイルス対策PCR検査センター建設経費

健康センター内青梅休日診療所に対応できない発熱診療および新型コロナウイルスPCR検査を実施することを目的として、新たな休日診療所の建設工事を行った。

(1) 前年度繰越事業(繰越明許費) (単位：千円)

事業名	予算額	2年度 支払額	3年度 支払額	不用額	備考
新型コロナウイルス対策 PCR検査センター建設事業	114,693	45,128	68,053	1,512	工事費、備品 購入費等

(2) 建設工事 (単位：千円)

工事名	契約金額	受注者
PCR検査医師待機ユニットハウス 賃貸借終了に伴う仮設駐車場整備工事	1,285	阿部建設(株)

(3) 繰越明許にもとづく工事 (単位：千円)

工事名	契約金額	2年度 支払額	3年度 繰越額	受注者
新型コロナウイルス対策PCR 検査センター(仮称)建設工事	105,490	42,100	63,390	立川ハウス工業 (株)多摩営業所

(4) 備品購入

(単位：千円)

件名	内容	契約金額	受注者
PCR検査センター 備品購入	休日夜間薬局用 ノートパソコン購入	306	(株)大塚商会
	休日夜間診療所用 呼び出しベル購入	23	(株)東新商会
	休日夜間診療所用 ブラインドおよび ロールスクリーン購入	255	アイデアルの いとう
	休日夜間診療所用 小型遺伝子検査機購入	1,958	アルフレッサ(株) 青梅支店
	休日夜間診療所用 心電計購入	1,870	アルフレッサ(株) 青梅支店
	合計	4,412	

(5) 繰越明許にもとづく備品購入

(単位：千円)

件名	内容	契約金額	受注者
PCR検査センター 備品購入	休日夜間診療所用 ポスト購入	21	(株)東新商会
	休日夜間薬局調剤室用 錠剤台等購入	1,340	(株)メディセオ 多摩営業部
	休日夜間診療所等管理用 キーボックス購入	16	(株)カシワ
	休日夜間診療所用 什器等購入	2,498	オフィスアメニ ティ販売(株)
	新休日夜間診療所 駐車場認証機購入	88	アマノマネジメ ントサービス(株)
	合計	3,963	

1 生活環境経費

(1) あき地の雑草対策

公共広場等の雑草除去を管理者に依頼した。

また、私有地について、条例にもとづいて土地の所有者に対し刈り取るよう指導を行った。そのうち農地については農業委員会へ指導を依頼した。

私有地(農地等を除く)の年間処理結果(4月1日～3月31日)

区 分	指導件数 (A)	刈取り件数 (B)	処理割合 (B/A)
件数 (件)	12	12	100 %
面積 (㎡)	3,007	3,007	100 %

(2) 公衆便所維持管理

ア 清掃委託

(単位：千円)

清 掃 場 所	受 注 者	金 額	契 約 期 間	備 考	
青梅駅前 東青梅駅前(南口・北口) 河辺駅前(南口・北口)	(公社)青梅市シルバー 人材センター	5,211	4.1~3.31	火曜日、木曜日、 金曜日を除いた曜日は 1日2回、火曜日と木曜日、 金曜日は1日1回清掃	
日向和田駅前・御岳駅前 石神前駅前・軍畑駅前	(公社)青梅市シルバー 人材センター	3,231		毎日1回清掃	
富岡1丁目都バス折返所	富岡光久	67		週2回清掃	
成木7丁目都バス折返所	井田勝	67		週2回清掃	
長淵3丁目水泳場脇	下長淵連合自治会 会長 宇津木 順一	126		週3回清掃。 ただし、6~9月は週5回、 4.29から8日間は毎日	
畑中2丁目ポンプ場脇	峯岸政夫	67		週2回清掃	
柚木町1丁目ポンプ場下	山下広子	67			
柚木町3丁目都バス折返所	黒沼鈴江	67			
千ヶ瀬神社前	千ヶ瀬町第1自治会 会長 高野和明	67			
黒沢水浴場	黒沢3丁目第1自治会 会長 中野吉伸	67			
成木1丁目バス停前	成木1丁目自治会 会長 中村富男	67			
成木安楽寺前	金子融弘	67			
成木3丁目バス停前	成木3丁目自治会 会長 岩本正司	35			週1回清掃
成木8丁目都バス折返所	青木勇次	67			週2回清掃
成木6丁目滝成バス停前	野寄由美子	67			週2回清掃

(歳出 4 衛生費)

清 掃 場 所	受 注 者	金 額	契 約 期 間	備 考
成木6丁目師沢橋際	成木6丁目自治会 会長 木 崎 倉 生	35		週1回清掃
成木7丁目常盤橋際	成木7丁目自治会極指組 組長 加 藤 利 保	67		週2回清掃
成木8丁目高水山登山口	成木8丁目白岩自治会 組長 白 井 肇	67		
成木8丁目蜷沢院広場	蜷沢院 代表役員 沖 祐 昭	67		
二俣尾3丁目海禅寺前	二俣尾3丁目自治会 会長 窪 田 澄 也	134		
合 計		9,710		

イ 保守点検業務委託

(単位：千円)

内 容	受 注 者	点 検 場 所	金 額	契 約 期 間	備 考
駅前多目的公衆便所 自動ドア保守点検	ナブコシステム(株) 西 東 京 支 店	東青梅駅南口 河辺駅南口 河辺駅北口	86	4.1 ～3.31	年2回
東青梅駅北口多目的 公衆便所自動ドア保守点検	寺岡オート・ドアシ テム(株)立川営業所	東青梅駅北口	51	4.1 ～3.31	年2回

ウ 新型コロナウイルス感染症対策修繕

- (ア) 御嶽駅前公衆便所修繕 9,271千円
(イ) 長淵3丁目水泳場脇公衆便所修繕 130千円
(ウ) 二俣尾3丁目海禅寺前公衆便所修繕 132千円

(3) スズメバチ等の巣除去費の補助

従来、防護服の貸出しを行っていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、巣の除去費用の一部補助を行った。

(単位：千円)

件 数	金 額	備 考
151	1,507	上限10,000円 申請1回限り

2 環境対策経費

(1) 環境基本計画の推進

環境基本計画の推進にあたっては、市民団体、事業者等で構成される青梅市環境連絡会において、市民が取り組める環境保全の事業選定を行うとともに、おうめ環境市民会議等と全市に向けた協働事業を行った。

ア 青梅市環境審議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
井上一郎	公募による 市民		久保安宏	事業者	
濱中美宇			西浦定継	学識経験者	
高橋正	各種団体 の代表	5.8退任	◎小堀洋美	学識経験者 関係行政機関 の職員	
宮口泉		5.9就任	名取雄太		
○小澤徳郎			金子章敬	関係行政機関 の職員	
内沼秀夫	事業者				

任期：令和2年11月28日～令和4年11月27日

◎は会長、○は副会長

イ 審議会開催状況

開催期日	内容
4.23	報告事項 第2次青梅市環境基本計画と青梅ひとと生き物イキキプランにおける令和元年度市の取組状況の調査結果について 他
2.4	報告事項 第2次青梅市環境基本計画と青梅ひとと生き物イキキプランにおける令和2年度市の取組状況の調査結果について 他

(2) 環境保全活動の支援

ア 青梅市環境連絡会との連携による取組

期日	内容
5.1～10.10	クールビズ運動
7.25～7.31	打ち水ウィーク 全市一斉打ち水 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
11.1～3.31	ウォームビズ運動
通年	エコドライブ運動

(歳出 4 衛生費)

イ おうめ環境市民会議との協働による取組

期 日	内 容 (開 催 場 所)	
6.1～6.30	市民環境活動展示 (青梅市役所)	おうめ環境 フェスタ2021
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	環境体験学習イベント (青梅市役所)	
	野鳥観察会 (大塚山公園周辺)	
	環境関連図書コーナー (中央図書館)	
	外来植物「オオブタクサ」除去 (霞川沿い)	
	青梅の森・市民森林体験 (青梅の森)	
	基調講演 (青梅市役所)	
3.15	おうめ環境ニュースの発行	

(3) 環境保全活動の啓発

ア みどりのカーテン事業

事 業 名	内 容
市民モニター事業	22世帯が参加
公共施設緑化事業	本庁舎と10の市民センターの他、14の小中学校の計25施設で実施
みどりのカーテンコンテスト	青梅ガス株式会社、西東京農業協同組合との協働事業。個人部門15世帯、団体部門17団体が参加。審査により個人部門最優秀賞3点、優秀賞3点、佳作6点、団体部門最優秀賞、優秀賞、佳作、努力賞各1点を表彰。

イ 環境月間啓発活動

6月の環境月間の期間中、約1か月にわたり環境フェスタとして各種イベントを開催予定だったが、市民環境活動展示を除き、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止となった。

ウ 青梅市ポイ捨ておよび飼い犬のふんの放置の防止ならびに路上喫煙の制限に関する条例に関する事業

期 日	内 容 (実 施 場 所)
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	駅頭でのマナーアップキャンペーン (JR青梅駅・東青梅駅・河辺駅および小作駅北交差点周辺)
	第54回青梅産業観光まつりでのマナーアップキャンペーン (永山公園グラウンド)
	青梅線沿線5市一斉喫煙マナーアップキャンペーン (JR青梅駅・東青梅駅・河辺駅)

(4) 環境学習の推進

おうめ水辺の楽校運営協議会構成団体と協働で、小中学生を対象とした親水事業を実施予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、動画配信による事業のみ実施した。

期 日	事 業 名	協 働 団 体
7.30 配信開始	見て学ぼう！ 多摩川でできる・いろんなこと	美しい多摩川フォーラム
新型コロ ナウイル ス感染拡 大防止の ため中止	がんばれ！あゆっ子2021	NPO法人奥多摩川友愛会
	多摩川まるごと遊び塾	青梅・多摩川水辺のフォーラム
	いかだで遊ぼう in 霞川	霞川くらしの楽校
	ワクワク！ドキドキ！！水辺の探検隊	青梅・多摩川水辺のフォーラム
	親子魚釣り教室2021	NPO法人奥多摩川友愛会

(5) 第4次青梅市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の推進

ア CO₂換算温室効果ガス排出量

青梅市の行う事務および事業に関し、地球温暖化対策の推進に関する法律で規定する温室効果ガス（二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボン）を調査した。

（単位：kg-CO₂）

	種 類	CO ₂ (二酸化炭素)	CH ₄ (メタン)	N ₂ O (一酸化二窒素)	HFC (ハイドロフル オロカーボン)	合 計
施 設	29年度 (基準年度)	9,790,843.4	1,716.3	1,086.6	—	9,793,646.3
	3年度	7,000,403.7	2,275.0	1,103.4	—	7,003,782.1
	増 減	△2,790,439.7	558.7	16.8	—	△2,789,864.2
	増 減 率	△28.5%	32.6%	1.5%	—	△28.5%
車 両	29年度 (基準年度)	174,880.5	566.3	4,909.3	3,334.5	183,690.6
	3年度	94,837.7	113.6	3,096.8	3,139.5	101,187.6
	増 減	△80,042.8	△452.7	△1,812.5	△195.0	△82,503.0
	増 減 率	△45.8%	△79.9%	△36.9%	△5.8%	△44.9%
合 計	29年度 (基準年度)	9,965,723.9	2,282.6	5,995.9	3,334.5	9,977,336.9
	3年度	7,095,241.4	2,388.6	4,200.2	3,139.5	7,104,969.7
	増 減	△2,870,482.5	106.0	△1,795.7	△195.0	△2,872,367.2
	増 減 率	△28.8%	4.6%	△29.9%	△5.8%	△28.8%

イ 電気・燃料使用量の削減

空調使用や照明使用の節減を図り、またその他の電気・燃料使用量の削減を推進した。

（歳出 4 衛 生 費）

ウ 自動車燃料使用量の削減

庁用自動車やマイカーの適切な運行および利用を推進した。また、プラグインハイブリッド車を新規で4台導入し、利用を推進した。庁用自動車172台のうち電気自動車等は44台となり、電気自動車等の割合は25.6%となった。

エ 省資源・リサイクルの推進

紙の節約、ごみの分別・排出量の抑制、レジ袋削減、事務用品等の再使用・再利用・リサイクルを推進した。

オ 水道使用量の削減

水道使用の節減の推進を行った。

カ グリーン購入の推進

「青梅市における環境に配慮した物品調達（グリーン購入）の推進方針」を定め、国が定める「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」に準じて、報償物品、消耗品、印刷物品および備品を対象として環境に配慮した購入の推進を実施した。

3 生物多様性地域戦略推進経費

(1) 青梅ひとと生き物イキイキプランの推進

市内の生物多様性の保全と持続可能な利用を推進するため、青梅ひとと生き物イキイキプランにもとづき施策を実施した。

ア 青梅市生物多様性保全協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
久保政次郎	公募による 市 民	※	大久保芳木	市の区域内の 生物多様性の 保全等を行う 団体に所属する者	
笹本靖子			荒井悦子		
横田樹広	学識経験また は専門的知識 を有する者		御手洗望		
草野保			久保田繁男		
須田真一			青山一彦	関係行政機関の職員	
三好ゆき江					

任期：令和元年8月19日～令和3年8月18日

令和3年8月19日～令和5年8月18日 ※令和3年2月6日～令和5年2月5日

イ 協議会開催状況

新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、書面にて開催した。

開催期日	内 容
8.24	外来生物防除事業の進捗状況について 青梅ひとと生き物イキイキプランにおける令和元年度市の取組状況の調査結果について
3.18	外来生物防除事業の進捗状況について 青梅ひとと生き物イキイキプランにおける令和2年度市の取組状況の調査結果について 令和3年度の生物多様性保全に関する事業の報告

(2) 特定外来生物等への対策推進

生物多様性の保全の推進のために業務委託による特定外来生物等の調査および捕獲・駆除を行った。

ア 調査

(単位：千円)

委託名称	委託内容	調査地点	捕獲数	金額	受注者	契約期間
外来生物防除業務委託 (総価契約)	生息状況調査 捕獲・駆除作業	5地点 (10台)	アライグマ 4頭	1,106	(株)ヨシダ消毒 多摩営業所	12.20 ～3.16

() は捕獲器設置数

イ 捕獲・駆除

(単位：千円)

委託名称	委託内容	依頼件数	捕獲数	金額	受注者	契約期間
外来生物防除業務委託 (単価契約)	捕獲・駆除作業	83件	アライグマ 71頭 ハクビシン 8頭	1,931	(株)ヨシダ消毒 多摩営業所	4.1 ～3.31

4 動物愛護事業経費

飼い主のいない猫を保護し譲渡等を行う団体に対し、事業に要する費用の一部を補助した。

(単位：千円)

名 称	交 付 先	金 額
青梅市飼い主のいない猫 対策事業補助金	おうめ猫の会	200
	いのちを考える会・青梅	200

5 飼い犬登録等事務経費

(1) 畜犬登録頭数および狂犬病予防注射済票交付数

(単位：頭)

区 分	市内各注射会場 交 付	窓口交付	動物病院 交 付	合 計	再交付
登 録 頭 数	8	423	130	561	167
注射済票交付数	876	1,450	2,784	5,110	5

※ 年度末登録頭数 6,822頭

(歳出 4 衛 生 費)

(2) 狂犬病予防注射済票等交付手数料収納事務委託契約

(単位：交付数・枚、金額・千円)

動物病院名	鑑札交付数	注射済票交付数	金額	契約期間
イオン動物病院 日の出	0	22	2	4.1～3.31
青梅しんまちペットクリニック	4	149	15	
河辺ペットクリニック	5	92	10	
くま動物病院	33	980	101	
島田動物病院	6	115	12	
下澤動物病院	1	32	3	
ともだ動物病院	0	46	5	
長崎動物病院	2	21	2	
にしやま動物病院	12	328	34	
ふう動物病院	20	249	27	
ペテモ動物病院 青梅	22	233	26	
町田動物病院	15	358	37	
わぁーみー動物病院	10	159	17	
合 計	130	2,784	291	

※ 鑑札・注射済票ともに交付1件につき委託料100円

6 公害対策経費

(1) 都民の健康と安全を確保する環境に関する条例に関する事務処理状況

ア 工場

(ア) 認可

(単位：件)

設置認可	変更認可	不認可	取下げ	認定	次年度繰越
5	5	0	0	9	3

(イ) 届出

(単位：件)

氏名等変更届	承継届	廃止届	職権削除	化学物質 使用量等報告書
15	8	3	0	11
化学物質 管理方法書	土壌汚染状況 調査報告書	汚染拡散防止 計画書	汚染拡散防止 措置完了届	
4	0	0	0	

(ウ) 監察

(単位：件)

事故届	改善勧告	改善命令
1	0	0

イ 指定作業場

(7) 届出

(単位：件)

設置届	変更届	氏名等変更届	承継届	廃止届
1	9	36	1	5
化学物質 使用量等報告書	化学物質 管理方法書	土壌汚染状況 調査報告書	汚染拡散防止 計画書	汚染拡散防止 措置完了届
9	0	0	0	0

(イ) 監察

(単位：件)

事故届	改善勧告	改善命令
0	0	0

(2) 騒音規制法に関する事務処理状況

ア 特定施設設置の届出

(単位：件)

施設の種類	金属加工機械	空気圧縮機等	印刷機械	木材加工機械	合計
件数	0	2	0	0	2

イ 特定施設にかかる変更等の届出

(単位：件)

届出の種類	防止の方法変更	氏名等変更	種類ごとの数変更	承継	廃止
件数	0	7	3	2	0

ウ 特定建設作業の届出

(単位：件)

届出の種類	くい打設	破砕	掘削	空気圧縮機	合計
件数	0	15	0	0	15

(3) 振動規制法に関する事務処理状況

ア 特定施設設置の届出

(単位：件)

施設の種類	金属加工機械	圧縮機	破砕機等	印刷機械	合計
件数	0	2	0	0	2

イ 特定施設にかかる変更等の届出

(単位：件)

届出の種類	防止の方法変更	氏名等変更	種類および能力 ごとの数変更	承継	廃止
件数	0	6	3	2	0

ウ 特定建設作業の届出

(単位：件)

作業の種類	くい打設	破砕	合計
件数	1	16	17

(4) 苦情の受付および対応状況

(単位：件)

現象	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	その他	合計
受付件数	76	1	49	9	87	3	225
対応件数	76	1	49	9	87	3	225

(歳出 4 衛生費)

(5) 事業所調査

ア ばい煙調査

例年、大気汚染の原因とされるいおう酸化物、窒素酸化物、ばいじん等について、ボイラー（伝熱面積5㎡以上）を使用している事業所の中から3事業所（3施設）を抽出して調査しているが、昨年度に続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

イ 使用燃料いおう分調査

例年、重油を使用している事業所のうち6事業所（6検体）について、使用燃料を調査しているが、昨年度に続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

ウ 工場等排水調査

例年、水質汚濁発生源に対する規制指導として、19事業所に立ち入り、排水の水質調査をしているが、昨年度に続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(6) 環境調査

ア 河川水質調査

河川の汚濁状況を把握するため、本支流7河川について水質調査を行い、支流3河川について底質調査を行った。新型コロナウイルス感染拡大防止のため調査地点を縮小し実施した。

（単位：pHなし、その他はmg/L）

河川名	多 摩 川		成 木 川	
地点名	御 岳 橋	多 摩 川 橋	北小曾木川合流後	両 郡 橋
類 型	AA	A	A	A
pH	—	8.0	—	8.1
BOD	—	0.6	—	0.8
SS	—	4	—	1
DO	—	10.4	—	11.0

河川名	黒 沢 川		霞 川	
地点名	峯 向 橋	落 合 橋	城 前 橋	金 子 橋
類 型	A	A	A	A
pH	—	8.3	—	7.9
BOD	—	1.0	—	0.9
SS	—	1	—	1
DO	—	11.3	—	10.2

※ 生活環境の保全に関する環境基準

p H 6.5以上8.5以下

B O D A A…1 mg/L 以下 A…2 mg/L 以下 B…3 mg/L 以下

S S 25mg/L 以下

D O A A・A…7.5mg/L 以上 B…5 mg/L 以上

イ 地下水調査

3か所の井戸から年1回（10月）地下水を採水し、分析した結果、カドミウム等重金属類の有害物質は検出されなかった。

ウ 道路交通騒音・振動調査

道路交通騒音・振動の実態を把握するため、騒音規制法・振動規制法の規定にもとづき調査を行った。

（単位：dB）

調 査 地 点	調 査 期 間	騒 音						振 動			
		調 査 結 果		環 境 基 準		要 請 限 度		調 査 結 果		要 請 限 度	
		昼 間	夜 間	昼 間	夜 間	昼 間	夜 間	昼 間	夜 間	昼 間	夜 間
秋 川 街 道 長 淵 8 丁 目	10.19 ～10.22	66	59	70	65	75	70	25	16	70	65
成 木 街 道 根ヶ布 2 丁 目	2.7 ～2.9	63	57	70	65	75	70	44	22	65	60
新 町 8 丁 目	2.1 ～2.4	66	62	70	65	75	70	40	34	65	60
吉 野 街 道 畑 中 3 丁 目	10.5 ～10.8	70	64	70	65	75	70	25	18	65	60
吉 野 街 道 柚 木 町 2 丁 目	9.27 ～9.30	67	62	70	65	75	70	28	19	65	60
青 梅 街 道 日 向 和 田 3 丁 目	9.7 ～9.10	64	58	70	65	75	70	27	20	65	60
青 梅 街 道 新 町 1 丁 目	3.1 ～3.4	68	61	70	65	75	70	34	27	65	60
新 町 5 丁 目	1.18 ～1.21	60	58	70	65	75	70	40	39	70	65
友 田 町 4 丁 目	11.15 ～11.18	56	54	70	65	75	70	17	17	65	60

※ 時間区分…（騒音）昼間：午前6時～午後10時 夜間：午後10時～翌日午前6時

（振動）昼間：午前8時～午後7時 夜間：午後7時～翌日午前8時

用途地域が近隣商業地域・商業地域・準工業地域・工業地域の場合は、
昼間：午前8時～午後8時 夜間：午後8時～翌日午前8時

（歳出 4 衛 生 費）

※ 環境基準… 生活環境を保全し、人の健康の保護に資するうえで、維持されることが望ましい基準（環境基本法第16条）

なお、実施した騒音調査については、すべての調査地点が幹線交通を担う道路に近接する空間に該当するため、特例の基準値を適用する。

※ 要請限度… 指定地域内において、道路交通法上の規定による措置を要請することができる基準（騒音規制法第17条）

指定地域内において、道路交通振動防止のための舗装、維持または修繕の措置を執るべきことを要請し、または道路交通法の規定による措置を要請することができる基準（振動規制法第16条）

なお、実施した騒音調査については、すべての調査地点が幹線交通を担う道路に近接する区域に該当するため、特例の基準値を適用する。

エ 自動車騒音常時監視

騒音規制法の規定にもとづき、市内10路線10区間で調査を実施し、沿道地域における環境基準の達成状況を評価した。

路線名	評価区間			達成率(%)	
	始 点	終 点	延長(km)	昼間	夜間
一般国道411号	福生青梅線	青梅飯能線	5.3	100	100
一般国道468号 (圏央道)	あきる野市・青梅市境	瑞穂富岡線	5.0	100	97.5
青梅飯能線	青梅入間線	青梅秩父線	2.6	99.8	100
立川青梅線	立川青梅線	新宿青梅線	0.2	100	100
青梅あきる野線	新宿青梅線	青梅市・日の出町境	3.3	100	100
奥多摩青梅線	奥多摩町・青梅市境	十里木御嶽停車場線	0.5	87.5	100
青梅入間線	青梅入間線	青梅入間線	3.4	100	99.7
富岡入間線	青梅飯能線	富岡入間線	0.4	100	100
十里木御嶽停車場線	奥多摩青梅線	一般国道411号	0.2	100	85.7
福生青梅線	羽村市・青梅市境	一般国道411号	0.1	96.6	96.6

※ 時間区分… 昼間：午前6時～午後10時 夜間：午後10時～翌日午前6時

オ 交差点等大気汚染調査

大気汚染の原因の一つとされる二酸化窒素について、例年、主要交差点等12か所において調査を行っているが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため調査地点を縮小して実施した。
(単位：ppm)

調査交差点名 または調査地点	二酸化窒素	
	夏季(8.3~4)	冬季(12.15~16)
長 瀬 七 丁 目	0.005	0.015

※ 環境基準… 1時間値の1日平均値が0.04~0.06ppmのゾーン内またはそれ以下。

カ 酸性雨調査

森林や湖沼、文化財等への影響から問題になっている雨水の酸性度について把握するため、例年、市役所屋上にて毎月調査を行っているが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

キ 大気中ダイオキシン類調査

市内4か所において、ダイオキシン類の調査を行った。

(単位：pg-TEQ/m³)

調査地点	調査期間 夏季 (8.18~8.25)	冬季 (2.3~2.10)
青梅市役所2階テラス	0.0074	0.0072
新町小学校屋上	0.0089	0.0079
長淵市民センター駐車場	0.0076	—
上長淵自治会館	0.0059	—

※ ダイオキシン類にはコプラナーPCBを含む。

※ 単位：pg (ピコグラム) は、1兆分の1g。

※ 環境基準… 0.6 pg-TEQ/m³ 以下。

※ 長淵市民センター駐車場および上長淵自治会館については夏季と冬季を隔年実施。

ク 大気中アスベスト調査

市内3か所において、年1回(2月)アスベストの調査(総繊維数濃度調査)を行った。

(単位：本/L)

調査地点	調査日
	2.28
青梅市役所	0.22
新町市民センター	0.22
梅郷市民センター	0.34

※ 大気汚染防止法において定められた基準値10本/L。

※ WHO(世界保健機関)の評価基準によると、「世界の都市部の一般環境中の石綿繊維数濃度は1本~10本/L程度であり、この程度であれば、健康リスクは検出できないほど低い」とされている。

ケ 微小粒子状物質調査

例年、市内1か所において、微小粒子状物質の調査を実施しているが、昨年度に続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(歳出 4 衛生費)

コ 藻類・底生生物調査および定性分析

アユの餌となる付着藻類の現状把握のため、市内の多摩川の3か所において調査を実施した。

なお、経年変化の確認のため、過去の分析資料から底生生物、付着藻類について出現種を分類学的に集計し生物学的水質判定を行ったところ、数値の年間変動に規則性は見られず、水質は継続してきれいな水域であるとの結果であった。

(ア) 藻類出現種

調査地点	調査日	8.31
	市民球技場	
和田橋		48種類
楓橋		42種類

(イ) 灰分率

(単位：%)

調査地点	調査日		
	6.3	8.31	11.4
市民球技場	52.6	51.5	60.2
和田橋	55.6	78.6	68.2
楓橋	69.6	73.7	58.8

※ 灰分率とは、採取試料に占める無機物の割合。

(7) 採石公害対策

採石事業に伴って発生する公害を未然に防止するため、ダンプトラック交通量および粉じん調査を行うとともに、青梅市採石等地域生活・交通環境改善対策連絡協議会を開催し、各事業所の公害防止のため連絡調整をした。また、粉じん防止のため、機械の保守点検・洗車施設の有効使用について各事業所への巡回指導を行った。

ア 主要交差点のダンプトラック交通量調査

(単位：台)

調査交差点名	調査日		調査交差点名	調査日	
	12.16	3.10		12.16	3.10
成木五丁目	1,010	1,136	長渕七丁目	632	774
成木八丁目	1,326	1,412	佐藤塚	284	189
黒沢二丁目	1,137	1,191	軍畑駅入口	330	330
青梅四小前	834	916			
新岩蔵大橋	659	550	合計	6,968	7,305
梅ヶ谷峠入口	756	807	平均台数	774	812
梅ヶ谷峠入口交差点タンクローリー車台数				6	19

イ 採石場周辺の大気中粉じん調査

(単位：mg/m³)

調査地点	調査期間	測定値	調査地点	調査期間	測定値
成木8-368付近	10.28~10.29	0.030	成木5-1102付近	11.10~11.11	0.028
成木8-420付近	10.28~10.29	0.024	成木7-622付近	10.26~10.27	0.020
成木8-853-2付近	10.26~10.27	0.025	駒木町2-435付近	11.1~11.2	0.028
成木5-1400付近	3.9~3.10	0.016	平均		0.024

※ 環境基準… 1時間値の1日平均値が0.1mg/m³以下であり、かつ1時間値が0.2mg/m³以下。

(8) 青梅市採石等地域生活・交通環境改善対策連絡協議会

ア 委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
見目幸司	関係地区 住民代表		横森直樹	関係行政機関 の職員	
中野敏章			後藤広治		4.15 退任
井上良平			高橋宏彰		4.16 就任
◎高橋誠			副島多光生		
高村直一			野崎達一郎	採石事業者 代表	4.15 退任
○木寄功			原島不二男		4.15 就任
		澤本哲俊			
			村尾典保	4.15 就任	

任期：令和2年9月11日～令和4年9月10日

◎は会長、○は職務代理者

イ 開催状況

開催日	内容
7.16	協議会の名称変更について 令和3年度採石場巡視について 採石場等製品搬出・残土搬入台数について 事業場の砂利採取事業の認可について
3.29	採石場等の巡視(2か所) 市内事業者の状況について ダンプトラックシート掛け調査の実施結果について 碎石運搬車両の夜間および早朝パトロールの実施結果について 採石場共同パトロールの実施結果について 採石場等製品搬出・残土搬入台数調書について

(9) 光化学スモッグ(オキシダント)

令和3年度は、本市を含む多摩西部地域において、光化学スモッグ注意報、警報および重大緊急報の発令はなかった。

(単位：日)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
注意報発令日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(歳出 4 衛生費)

(10)放射線量測定

放射性物質による市内の環境の状況把握のため、空間放射線量の定期定点測定を市内4地点で1か月に1回行った。測定の結果、青梅市放射性物質対応指針に定めた除染基準である毎時0.23マイクロシーベルトを超えた地点はなかった。

定期定点測定

(単位：μSv/h)

測定日	測定地点			
	第二小学校	第五小学校	成木小学校	新町小学校
4.16	0.05	0.06	0.05	0.04
5.24	0.06	0.06	0.05	0.06
6.22	0.04	0.04	0.06	0.04
7.19	0.05	0.06	0.05	0.04
8.19	0.05	0.03	0.05	0.04
9.22	0.05	0.03	0.05	0.04
10.27、28	0.04	0.06	0.04	0.05
11.18	0.06	0.05	0.07	0.06
12.23	0.05	0.07	0.07	0.06
1.12	0.05	0.07	0.07	0.06
2.16	0.04	0.04	0.05	0.05
3.25	0.04	0.04	0.07	0.05

(11)小型放射線測定器貸出

放射線測定を希望する市民への小型放射線測定器の貸出しはなかった。

7 墓地公園管理経費

(1) 墓地公園使用状況

(単位：区画)

種別	区画数			使用状況					
	2年度末	本年度異動数	合計	2年度末	3年度使用許可数	3年度返還数	総使用数	残数	
規格墓地	4.5㎡	742	0	742	734	0	3	731	11
	3.75㎡	360	0	360	358	0	2	356	4
自由墓地	408	0	408	399	0	1	398	10	

(単位：体)

種別	収容可能体数			使用状況					
	2年度末	本年度異動数	合計	2年度末使用許可数	3年度使用許可数	総使用許可数	3年度収容数	総収容数	残数
樹林墓地(1区画)	1,020	0	1,020	209	100	309	19	61	711
無縁墓地	340	0	340	—	—	—	0	7	333

(2) 墓地公園管理清掃業務委託

(単位：千円)

種 別	内 容 ・ 面 積	金 額	受 注 者	契 約 期 間
規 格 等 墓 地	手拔除草 約4,494㎡×5回	7,577	(公社)青梅市シル バー人材センター	4.1~3.31
	草 刈 約5,000㎡×5回			
	芝 張 約 185㎡×1回			
	芝 清 掃 約4,494㎡×1回			
自 由 墓 地	手拔除草 約1,838㎡×5回			
	草 刈 約3,568㎡×5回			
墓 地 公 園 内 全 体	低木刈込 約1,538㎡×2回			
	中木刈込 約 89㎡×2回			
	梅せん定 年1回			
	はき掃除 約7,250㎡×12回			
そ の 他	ごみ処理 週1回 (供花、供物および紙くず等の除去)			
	便所清掃 月2回 (2棟)			
	芝切り (規格墓地使用者が納骨する 際、事前に納骨できる状態にする)			
	緩衝山林の草刈り			
	除雪			
	軽微な修繕等			
	植樹			
	受水槽等の清掃	55	(株)友伸産業	7.28~9.30

(3) 樹林墓地焼骨埋蔵等業務委託

(単位：千円)

内 容	金 額	受 注 者	契 約 期 間	実 施 回 数
樹林墓地への焼骨の埋蔵	37	(公社)青梅市シル バー人材センター	4.1~3.31	5回

(4) 樹林墓地納骨式業務委託

(単位：千円)

内 容	金 額	受 注 者	契 約 期 間	実 施 回 数
樹林墓地への焼骨の埋蔵時に催す 納骨式の実施	55	(株)梅文社	4.1~3.31	5回

8 環境改善施設整備経費

(単位：千円)

内 容	金 額	受 注 者	契 約 期 間
東青梅駅北口自転車等駐輪場内喫煙ブ ース等購入	10,923	友輪(株)	4.30~8.31
河辺駅北口喫煙スポットパーティショ ン修繕	683	阿部建設(株)	4.27~7.13

(歳出 4 衛 生 費)

斎場火葬場管理経費

1 火葬場

(1) 火葬場運営状況

青梅市火葬場については、指定管理者制度を導入しており、平成31年4月から令和6年3月までの5年間の協定により、富士建物管理・富士建設工業共同体が運営を行った。

(2) 火葬場使用状況

(単位：件、%)

区 分	青 梅 市	奥多摩町	あきる野市	日の出町	そ の 他	合 計
件 数	1,831	5	4	2	256	2,098
構 成 比	87.3	0.2	0.2	0.1	12.2	100.0
摘 要	開場日数 301日 休場日数 64日 (友引日61日、1月1日～3日) 1日平均7.0件					

(3) 動物炉使用状況

(単位：件)

区 分	犬	猫	そ の 他	合 計
件 数	145	254	836	1,235

(4) 主な修繕

修 繕 名 称	修 繕 内 容	金 額	実 施 者	契 約 期 間
火葬炉等修繕	火葬炉耐火材修繕(1～4号炉)、残灰集塵装置部品交換ほか	18,700千円	富士建設工業(株)	7.21 ～3.31

2 斎場

(1) 斎場運営状況

青梅市民斎場については、指定管理者制度を導入しており、平成31年4月から令和6年3月までの5年間の協定により、富士建物管理・富士建設工業共同体が運営を行った。

(2) 式場使用状況

(単位：回、%)

区 分	通 夜	告 別 式	合 計	構 成 比
式 場	300	512	812	100.0
第 1 式 場	143	228	371	45.7
第 2 式 場	157	282	439	54.1
第 3 式 場	0	2	2	0.2
祭 壇	300	512	812	100.0
仏 式	207	343	550	67.7
神 式	28	54	82	10.1
キリスト教式	0	0	0	0
そ の 他	65	115	180	22.2
摘 要	開 場 日 数 362日 休 場 日 数 3日 (1月1日～3日) 使用許可人数 512人			

(3) 会席室等使用状況

(単位：時間)

区 分	会席室(1)	会席室(2)	会席室(3)	会席室(5)	霊安室	湯かん室
使用延べ時間	110	56	75	32	17,669	125

○ 病 院 事 業 費 (8 6 2 , 2 9 8 , 9 5 0 円)

[財政課]

病院事業経費

(単位：千円)

区 分	金 額	備 考 (財 源)
病院事業会計負担金	758,517	繰出基準にもとづく負担金 758,517
病院事業会計出資金	99,640	繰出基準にもとづく出資金 72,800 新病院感染症対策等設計変更分 (新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金) 26,840
病院事業会計繰出金	4,142	
合 計	862,299	

(歳出 4 衛 生 費)

○ ワクチン接種費（1,192,183,057円）

[新型コロナウイルスワクチン接種担当]

新型コロナウイルスワクチン接種事業経費

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止および重症化予防を目的として、予防接種法にもとづき、新型コロナウイルスワクチン接種を実施した。

1 期間（始期は集団接種を開始した日）

5月2日から3月31日まで

2 対象者

5歳以上の市民

3 使用ワクチン

ファイザー社製ワクチンおよびモデルナ社製ワクチン

4 実施内容および会場等

(1) 集団接種

市内公共施設に接種会場を設営し、(一社)青梅市医師会および(一社)青梅市薬剤師会協力のもと、市職員の全庁協力体制により集団接種を実施した。

会場 市内公共施設10か所

(2) 個別接種

市内の病院および診療所による個別接種を実施した。

会場 市内42医療機関

(3) 入院患者接種

病院等に入院している患者に対し、施設内での接種を実施した。

会場 市内13医療機関

(4) 巡回接種（東京都が実施したT O K Y Oワクチンバス実施分を含む）

高齢者施設や障害者施設等の利用者に対し、医療機関が施設を巡回して接種を実施した。

ア 高齢者施設 31施設

イ 障害者施設 8施設

ウ 学校 1施設

(5) 施設嘱託医接種

高齢者施設および障害者施設の利用者に対し、施設の嘱託医による接種を実施した。

ア 高齢者施設 21施設

イ 障害者施設 1施設

5 接種者数

(単位：人、%)

年 齢	対象者数	接 種 者 数 お よ び 接 種 率					
		1 回 目		2 回 目		3 回 目	
		接 種 者 数	接 種 率	接 種 者 数	接 種 率	接 種 者 数	接 種 率
6 5 歳 以 上	40,707	38,954	95.7	38,755	95.2	30,184	74.1
2 0 歳 ～ 6 4 歳	71,658	61,419	85.7	60,987	85.1	19,504	27.2
1 2 歳 ～ 1 9 歳	9,303	7,367	79.2	7,198	77.4	195	2.1
5 歳 ～ 1 1 歳	6,805	376	5.5	1	0	接 種 不 可	

※ 対象者数および接種者数はワクチン接種記録システム（VRS）の数値

6 コールセンターの運営

新型コロナウイルスワクチン接種に関する接種予約および相談に対応するため、予約システムを構築し青梅市新型コロナウイルスワクチンコールセンターの運営を委託した。

(1) 受付時間

午前9時から午後5時まで（月曜日から土曜日）

(2) 業務委託先

東武トップツアーズ(株)

(3) 予約および相談件数

58,696件

7 交通費助成

集団接種会場において、65歳以上の高齢者で帰宅の際、タクシーを利用する場合に費用の一部助成を実施した。

(単位：件、千円)

区 分	利 用 件 数	助 成 金 額
6 5 歳 以 上	1,663	1,299

8 前年度繰越事業（繰越明許費）

(単位：千円)

事 業 名	予 算 額	2 年 度 支 払 額	3 年 度 支 払 額	不 用 額	計
新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス ワ ク チ ン 接 種 事 業	289,681	35,514	250,819	3,348	289,681

(歳出 4 衛 生 費)

清 掃 費

3, 083, 078, 583円

○ 廃棄物対策費 (3, 083, 078, 583円) [清掃リサイクル課]

1 廃棄物減量等推進審議会経費

(1) 廃棄物減量等推進審議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考
小花 紀彦	青梅市自治会連合会代表	
◎ 白川 弘	青梅市環境美化委員連合会代表	
仁藤 茂則	教育関係者代表	
坂 齋 修	市民公募委員	11.30退任
奥松 千恵子	〃	11.30退任
志村 享	〃	12.1就任
原崎 彩香	〃	12.1就任
清水 大	事業者代表	
小山 孝	〃	
高橋 康雅	消費者団体代表	9.4退任
村山 義徳	〃	9.5就任、11.30退任
畝高 篤子	〃	12.1就任
鈴木 隆	資源回収事業者代表	
小村 建一	市清掃受託会社代表	11.30退任
○ 山下 裕之	〃	12.1就任

任期：令和3年12月1日～令和5年11月30日 ◎は会長、○は副会長

(2) 審議会開催状況

開催日	内 容
1.18	審議事項 青梅市一般廃棄物処理基本計画（案）について
3.28※	報告事項 (1) 審議会の書面開催の可否について (2) 青梅市一般廃棄物処理基本計画（案）諮問に対する答申について (3) ごみ処理状況について (4) 新型コロナウイルス感染症対策について (5) 令和3年度の新たな取り組みについて (6) 青梅市リサイクルセンターの改修について (7) ごみ減量・リサイクル通信の発行について (8) 令和4年度の取り組みについて

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による開催とした。

2 美化環境推進経費

(1) 美化デーの実施

毎月第2日曜日を美化デーと定め、市内一斉に清掃を実施するよう努めた。

(2) 市内の環境美化と不法投棄防止対策

美化活動の一環として、不法投棄の比較的多い場所にごみ捨て禁止の立看板を設置した。

(3) ごみ収集等委託

(単位：千円)

委託名称	場 所	受注者	金額	期 間
環境美化推進重点 地区清掃業務委託	青梅駅、東青梅駅（南口、北口）、 河辺駅（南口、北口）、小作駅	(公社)青梅市 シルバー人材 センター	1,252	4.1 ～3.31
美化デーごみ等収集 運搬業務委託	市内全域	(株)大島商事	2,211	
多摩川河川敷清掃 業務および多摩川 河川ごみ収集運搬 業務委託	河川敷清掃業務（10か所） 柚木町2丁目先河原から河辺市 民球技場周辺 河川ごみ収集運搬業務（6か所） 御岳苑地トイレ横から市民球技 場管理棟横	青梅新興(株)	1,763	4.1 ～3.31
休日動物死体および 平日大型動物死体 収集運搬業務委託	市内全域	(株)大島商事	2,099	4.1 ～3.31
合 計			7,325	

(4) 不法投棄廃棄物収集実績

(単位：品)

収 集 数	収 集 量	情 報 提 供 件 数
家 電	15,670kg	市 民
家 具		警 察
そ の 他		職 員
計		そ の 他
		計

(5) 不法投棄廃棄物等処理実績

(単位：千円)

区 分	品 目	処理量	受注者	金額
家電リサイクル法	テレビ	15台	青梅新興(株)	91
	エアコン	0台		
	冷蔵庫・冷凍庫	6台		
	洗濯機・衣類乾燥機	5台		
収 集 ・ 運 搬		1回	スイハン企業(株)	15
合 計				106

※ 4家電については、一般財団法人家電製品協会の不法投棄未然防止事業を実施。

(6) 青梅市環境美化委員連合会補助金

(単位：千円)

団 体	補 助 金	目 的	備 考
青梅市環境美化 委員連合会	2,061	青梅市のごみ減量および 環境美化向上のため	環境美化委員 678人

(歳出 4 衛 生 費)

(7) 環境美化各地区委員会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(8) 環境美化大会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。なお、環境美化指導員永年功労者、環境衛生・美化優良団体、環境衛生・美化善行等の表彰を行った。

(9) 多摩川1万人の清掃大会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

3 ごみ減量対策経費

(1) 市民への周知および啓発

ア 青梅市ごみ収集カレンダーの配布

青梅市ごみ収集カレンダーについて、青梅市環境美化委員連合会が中心となり3月に全戸配布を行った。

また、ボランティア団体などにより作成した点字版および音声版（デジジー方式）の青梅市ごみ収集カレンダーを希望者に配付した。

イ やさしいにほんご版「青梅市 ごみと資源物の分け方・出し方」の作成

ごみの分別をわかりやすい日本語で説明し、漢字にふりがなを付けたごみ分別リーフレットを作成した。

ウ エコバッグの配布

実施日	会場	内容
10.25～10.29	市内コンビニエンスストア5店舗	ごみ関連のアンケートに回答した市民にエコバッグを配布した。
1.14、1.18～1.21 1.24～1.28、1.31	各市民センター	

エ ごみ情報紙の発行

ごみ減量・資源リサイクルの自主的な取組と意識啓発を促進するため、ごみ情報紙「ごみ減量・リサイクル通信」を3月1日に発行した。

オ 出前講座等

ごみの減量と資源のリサイクル促進に向けた適正な分別排出などについて、市内小学校の要請にもとづく講座を開催した。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、小中学校施設見学および中学校体験学習の一部は中止や内容を変更した上で実施した。

(ア) ごみ減量講演会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(イ) ごみ処理施設見学会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(ウ) その他

(単位：人)

区 分	件 数	参 加 者 数
ごみ減量講座	5	142
小中学校施設見学	5	290
中学校施設職場訪問	1	3

カ フードドライブ

家庭内で余っている食品を集め、フードバンク等へ寄付するフードドライブ事業については、前年から引き続き通年での随時受付を実施した。

なお、集めた食品は、市内で福祉施設や子ども食堂等への食品提供を行うフードバンク青梅に寄付した。

受付場所	受付件数	回収量
清掃リサイクル課	157件	578.6kg

(2) 小学生ごみ減量化・資源リサイクル推進作品コンクール

市内の小学4年生から6年生を対象に、ごみ減量と資源のリサイクルを推進し、ごみ問題の重要性を訴え、理解していただけるよう啓発することを目的に実施した。

なお、入賞作品は市役所2階情報コーナーでの掲示、広報紙およびホームページでの公表を行った。また、金賞および最優秀賞作品については、青梅市ごみ収集カレンダーに掲載した。

ア 表彰式 10月24日 市役所2階会議室

イ 応募状況

(単位：人)

区 分	ポスター部門				キャッチフレーズ部門			
	4年生	5年生	6年生	合計	4年生	5年生	6年生	合計
応 募	23	12	40	75	158	43	35	236
入 賞	金 賞	1	1	1	3	最優秀賞 1		1
	銀 賞	1	1	1	3	優秀賞 2		2
	銅 賞	1	1	1	3			

(3) 青梅市リサイクル推進協力店の登録状況 (3月31日現在) 15店舗

(4) 資源回収事業

ごみ減量、資源の有効活用を積極的に推進すべく、資源有価物の分別と資源回収を各種団体の協力を得て実施した。

ア 資源再利用実施団体奨励報償金対象品目回収量 (単位：kg、円/kg)

品 目	新 聞	雑誌・雑紙	紙 パ ッ ク	ダンボール	織 維 類	
回 収 量	824,805.0	659,912.0	14,568.0	543,525.0	129,996.0	
基 準 額	9	13	13	11	11	
く ず 鉄 類	アルミ	1.8Lびん	ビールびん(大びん)	その他のびん	合 計	
	42,493.0	53,833.0	16,774.0	1,695.0	196,420.0	2,484,021.0
	8	20	16	16	15	

(歳出 4 衛生費)

イ 資源再利用実施団体奨励報償金および特別報償金地区別交付状況

新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、本年度に限り、集団回収を中止した団体に対して、中止した回数に応じて特例交付報償金を交付した。

(単位：千円)

地 区	奨 励 報 償 金			特 別 報 償 金		
	団 体 数	回 数	金 額	団 体 数	回 数	金 額
青 梅	15	157	3,907	15	180	1,180
長 淵	14	204	3,031	13	233	1,112
大 門	19	209	3,711	19	227	1,051
梅 郷	8	48	1,284	5	46	189
沢 井	12	45	777	7	39	222
小 曾 木	1	61	990	0	0	0
成 木	2	15	171	1	12	16
東 青 梅	24	234	4,329	19	241	1,202
新 町	20	210	3,969	17	214	845
河 辺	20	234	4,048	19	240	931
藤 橋 ・ 今 井	6	66	2,042	6	72	607
合 計	141	1,483	28,259	121	1,504	7,355

※ 特別報償金の回数は、集団回収実施予定回数または実施回数の多い方とした。

※ 特別報償金の金額は、特例交付報償金を含む。

ウ 資源回収事業協力助成金対象品目回収量

(単位：kg、円/kg)

品 目	新 開	雑 誌 ・ 雑 紙	紙 パ ッ ク	ダンボール	織 維 類
回 収 量	786,885	634,822	14,018	525,115	126,156
単 価	2	3	3	3	5
く ず 鉄 類	ア ル ミ	1.8Lびん	ビールびん(大びん)	その他のびん	合 計
42,463		16,662	1,694	196,145	2,343,960
5		4	4	16	

エ 資源回収事業協力助成金交付状況

業 者 数	回 数	金 額
11	1,522	9,151千円

4 ごみ収集経費

(1) 収集制度

区 分		収 集 方 法 等
燃 や す ご み		週2回収集（月・木曜日、火・金曜日） 指定収集袋による戸別有料収集（一部ステーション収集）
燃 や さ な い ご み		月1回第1週収集（月～金曜日） 指定収集袋による戸別有料収集（一部ステーション収集）
容 器 包 装 プ ラ ス チ ッ ク ご み		第1週を除く各週収集（月～金曜日） 指定収集袋による戸別有料収集（一部ステーション収集）
有害ごみ	蛍 光 管	週1回燃やさないごみまたは容器包装プラスチックごみ収集日に併せて戸別無料収集（一部ステーション収集） またはリサイクルセンターへ持込み
	乾 電 池	
	ライター Sprey 缶等	
粗 大 ご み		申込制による随時戸別有料収集または個人有料持込み
資源ごみ	新 聞 紙	月1回第1水曜日戸別無料収集（一部ステーション収集）
	雑 誌 ・ 雑 紙	月1回第2水曜日戸別無料収集（一部ステーション収集）
	ダンボール・紙パック	月1回第3水曜日戸別無料収集（一部ステーション収集）
	繊維類（かばん、靴、ベルト、ぬいぐるみ）	月1回第4水曜日戸別無料収集（一部ステーション収集）
	カ ン	第1、第3、第5週の戸別無料収集（月～金曜日、一部ステーション収集）
	ビ ン	第2、第4週の戸別無料収集（月～金曜日、一部ステーション収集）
	ペ ッ ト ボ ト ル	週1回戸別無料収集（月～金曜日、一部ステーション収集）
	ガ ラ ス	第1、第3、第5週の戸別無料収集（月～金曜日、一部ステーション収集）またはリサイクルセンターへ持込み
	陶 磁 器	第2、第4週の戸別無料収集（月～金曜日、一部ステーション収集）またはリサイクルセンターへ持込み
	廃 食 用 油	リサイクルセンターへ持込み
	小 型 家 電	公共施設での拠点無料収集、リサイクルセンターへ持込み

(2) 燃やすごみ、資源ごみ収集

ア 委託状況

（単位：千円）

受 注 者	金 額	期 間	稼 働 台 数	備 考
青 梅 新 興 (株)	380,637	4.1～3.31	19台	燃やすごみ 週4日間 新聞、雑誌・雑紙、ダンボール・紙パック、繊維類の資源ごみ 各月1日
ス イ ハ ン 企 業 (株)	69,587		5台	
(株) 大 島 商 事	70,206		4台	
合 計	520,430			

（歳出 4 衛 生 費）

イ 燃やすごみ収集状況

(単位：kg)

区 分	受 注 者	稼働日数	輸送回数	収 集 量
戸 別 分	青 梅 新 興 (株)	207	11,486	13,973,910
	スイハン企業(株)	207	2,709	4,049,060
	(株) 大 島 商 事	207	2,044	3,197,510
	計		16,239	21,220,480
御 岳 山	青 梅 新 興 (株)	52	※	18,640
合 計			16,239	21,239,120

※ 御岳山の輸送回数は、戸別分の青梅新興(株)に含まれる。

ウ 資源ごみ（新聞紙、雑誌・雑紙、ダンボール・紙パック、繊維類）収集状況

(単位：kg)

区 分	受 注 者	稼働日数	輸送回数	収 集 量
新 聞 紙 第 1 水曜日集 収	青 梅 新 興 (株)	12	545	572,010
	スイハン企業(株)		100	114,320
	(株) 大 島 商 事		129	153,010
	青梅新興(株)(御岳山)		12	1,450
	計		786	840,790
雑 誌 ・ 雑 紙 第 2 水曜日集 収	青 梅 新 興 (株)	12	723	887,300
	スイハン企業(株)		180	229,730
	(株) 大 島 商 事		148	220,960
	青梅新興(株)(御岳山)		12	4,120
	計		1,063	1,342,110
ダンボール ・紙パック 第 3 水曜日集 収	青 梅 新 興 (株)	12	872	588,760
	スイハン企業(株)		200	150,630
	(株) 大 島 商 事		191	142,890
	青梅新興(株)(御岳山)		12	6,420
	計		1,275	888,700
繊 維 類 第 4 水曜日集 収	青 梅 新 興 (株)	12	573	462,140
	スイハン企業(株)		138	133,210
	(株) 大 島 商 事		120	115,260
	青梅新興(株)(御岳山)		12	1,510
	計		843	712,120

(3) 燃やさないごみ、容器包装プラスチックごみ収集

ア 委託状況

(単位：千円)

受 注 者	金 額	期 間	稼働台数	備 考
青 梅 新 興 (株)	100,201	4.1~3.31	週5日5台	燃やさないごみ 月 1 回 収集 容 器 包 装 プ ラ ス チ ッ ク ご み 第 1 週 を 除 く 週 1 回 収 集
スイハン企業(株)	102,222		週5日6台	
合 計	202,423			

イ 収集状況

(単位：kg)

区分	受注者	燃やさないごみ			容器包装プラスチックごみ			合計		
		稼働日数	輸送回数	収集量	稼働日数	輸送回数	収集量	稼働日数	輸送回数	収集量
戸別分	青梅新興(株)	60	765	431,720	197	2,075	717,780	257	2,840	1,149,500
	スイハン企業(株)		630	565,820		1,715	949,490		2,345	1,515,310
	計		1,395	997,540		3,790	1,667,270		5,185	2,664,810
御岳山	青梅新興(株)	12	12	2,340	39	39	2,130	51	51	4,470
合計			1,407	999,880		3,829	1,669,400		5,236	2,669,280

※ 有害ごみ（乾電池および蛍光灯等）を含む

(4) 粗大ごみ収集

ア 委託状況

(単位：千円)

委託名称	場所	受注者	金額	期間
粗大ごみ収集運搬業務委託および粗大ごみ運び出し業務委託	市内全域 (御岳山除く)	(株)大島商事	32,736	4.1 ～3.31
粗大ごみ運び出しサービス業務委託	市内全域 (御岳山除く)	(公社)青梅市 シルバー人材センター	248	4.1 ～3.31

イ 収集状況

(単位：kg)

区分	稼働日数	取扱件数	品数	取扱量
収集	257	9,140	31,501	342,790
個人持込	293	70,361	217,408	1,561,890
御岳山	31		187	820
合計			249,096	1,905,500

※ せん定枝を含む

(5) 資源ごみ（ビン・カン・ペットボトル・ガラス・陶磁器）収集

ア 委託状況

(単位：千円)

受注者	金額	期間	稼働台数	備考
奥住運輸(有)	69,764	4.1～3.31	週5日6台	ペットボトル 週1回 カン・ガラス 第1・3・5週 ビン・陶磁器 第2・4週
(有)サンクリーン永昌	60,801		週5日5台	
(有)青梅クリーンリサイクル	50,272		週5日4台	
共同企業(株)	12,053		週5日1台	
合計	192,890			

(歳出 4 衛生費)

イ 資源ごみ（カン）収集状況

(単位：kg)

受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
奥住運輸(有)	137	1,371	122,990
(有)サンクリーン永昌		884	94,380
(有)青梅クリーンリサイクル		1,368	93,070
共同企業(株)		219	24,540
青梅新興(株)（御岳山分）	27	28	1,030
合計		3,870	336,010

ウ 資源ごみ（ビン）収集状況

(単位：kg)

受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
奥住運輸(有)	120	1,118	271,580
(有)サンクリーン永昌		679	215,310
(有)青梅クリーンリサイクル		1,024	188,860
共同企業(株)		165	46,850
青梅新興(株)（御岳山分）	24	24	2,790
合計		3,010	725,390

エ 資源ごみ（ペットボトル）収集状況

(単位：kg)

受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
奥住運輸(有)	257	2,514	171,280
(有)サンクリーン永昌		1,643	132,720
(有)青梅クリーンリサイクル		2,300	125,800
共同企業(株)		384	32,370
青梅新興(株)（御岳山分）	51	51	750
合計		6,892	462,920

オ 資源ごみ（ガラス）収集状況

(単位：kg)

受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
奥住運輸(有)	137	1,017	20,930
(有)サンクリーン永昌		689	16,130
(有)青梅クリーンリサイクル		672	12,130
共同企業(株)		150	3,000
青梅新興(株)（御岳山分）	27	27	220
合計		2,555	52,410

カ 資源ごみ（陶磁器）収集状況

(単位：kg)

受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
奥住運輸(有)	120	955	59,970
(有)サンクリーン永昌		651	53,090
(有)青梅クリーンリサイクル		967	38,030
共同企業(株)		149	8,780
青梅新興(株)（御岳山分）	24	24	490
合計		2,746	160,360

(6) 御岳山収集委託状況

区 分	受注者	金 額	期 間	稼働台数	備 考
御岳山収集	青梅新興(株)	4,233千円	4.1~3.31	週1日4台	毎週金曜日

※ 収集状況については種類ごとの表に記載

(7) 終末処分状況

(単位：kg)

区 分	西多摩衛生組合環境センター			リサイクルセンター等	計
	収 集	一般持込	計		
年 間	23,245,270	5,582,460	28,827,730	8,264,220	37,091,950
月 平 均	1,937,106	465,205	2,402,311	688,685	3,090,996

(8) 指定収集袋関係

ア 製作配送等委託（受注者：ジェイフィルム(株)、南空知リサイクルパーク(株)）

(単位：円、枚)

区 分	契約期間	燃 や す ご み		燃やさないごみ		容 器 包 装 プラスチックごみ			
		単 価	数 量	単 価	数 量	単 価	数 量		
家 庭 系	大 袋	4月～9月	11.60	1,210,500	11.60	91,890	11.60	367,320	
		10月～3月	8.30	312,150	8.90	40,930	8.60	222,660	
	中 袋	4月～9月	7.12	2,065,890	7.12	114,250	7.12	937,860	
		10月～3月	6.05	779,850	6.45	32,550	6.25	307,330	
	小 袋	4月～9月	5.62	893,300	5.62	37,100	5.62	234,400	
		10月～3月	5.07	438,190	5.87	20,920	5.17	69,630	
特小袋	4月～9月	4.08	311,970	4.08	16,430				
	10月～3月	5.92	70,420	6.52	6,690				
事 業 系	一 般	大 袋	4月～9月	12.20	84,260	22.00	6,900	16.00	12,200
			10月～3月	9.60	24,620	25.01	340	12.32	6,820
	小 袋	4月～9月	16.00	9,270	80.00	2,300	70.00	300	
		10月～3月	9.23	4,560	177.21	0			
福 祉 社	大 袋	4月～9月	12.70	132,100	50.00	4,350	25.00	8,850	
		10月～3月	9.60	64,430	41.63	320	12.92	6,390	
	小 袋	4月～9月	8.80	42,380	150.00	640	70.00	3,220	
		10月～3月	7.33	14,510			19.52	0	
ボランティア袋		4月～9月	12.00	26,000	100.00	4,000			
		10月～3月	9.30	5,500	45.12	1,500			
数 量 計				6,489,900		381,110		2,176,980	
金 額		78,527千円							

(歳出 4 衛 生 費)

イ 取扱事務委託

(単位：円、組)

取扱店名	区 分							期 間	
	種 類	燃 や す ご み		燃 や さ ない ご み		容 器 包 装 プ ラ ス チ ッ ク ご み			
		金 額	交 付 組 数	金 額	交 付 組 数	金 額	交 付 組 数		
三昭堂薬店 以下150店舗	家 庭 系	大 袋	600	151,863	480	13,142	300	58,987	4.1 ~ 3.31
		中 袋	300	275,328	240	13,738	150	116,912	
		小 袋	150	132,625	120	5,618	70	30,165	
		特小袋	70	38,148	60	2,261			
	事 業 系	大 袋	1,610	8,775	1,610	564	1,610	1,715	
		小 袋	805	1,252	805	230	805	120	
	数 量 計		607,991		35,553		207,899		
	金 額		31,792千円						
	委 託 料		取扱金額×11%						

※ 消費税課税届出取扱店については消費税率分を上乗せし執行

※ 1組当たり10枚

5 清掃指導経費

(1) 一般廃棄物管理票制度（マニフェスト）の実施状況

(単位：kg)

区 分	搬 入 先	マニフェスト実施事業所数	搬 入 量
燃 や す ご み	西多摩衛生組合環境センター	566	5,582,460
燃 や さ ない ご み	青梅市リサイクルセンター	21	8,210
せ ん 定 枝		12	96,410

(2) 一般廃棄物収集・運搬業、処分業および浄化槽清掃業の許可状況

許 可 区 分	一 般 廃 棄 物 収 集 ・ 運 搬 業	一 般 廃 棄 物 処 分 業	浄 化 槽 清 掃 業	合 計
件 数	47	2	1	50

(3) 事業系持込みごみ調査

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

6 資源物処理等経費

(1) 資源物持ち去り防止パトロール

「古新聞」もしくは「雑誌・雑紙」の回収日に、資源物の持ち去り防止を目的としたパトロールおよびGPS機器を用いた定点監視を行った。(直営1～2班)

(2) 資源物処理

ア 搬入内訳

(単位：t)

区 分	年間量	月平均	搬入先	台数
燃 や さ な い ご み	1,035.82	86.32	青梅市リサイクルセンター	25,172
容 器 包 装 プ ラ ス チ ッ ク ご み	1,669.40	139.12		
粗 大 ご み	1,552.40	129.37		
ビ ン	725.39	60.45		
ペ ッ ト ボ ト ル	462.92	38.57		
小 型 家 電 (回 収 ボ ッ ク ス 分)	5.01	0.42		
廃 食 用 油	1.93	0.16		
陶 磁 器	181.10	15.09		
ガ ラ ス	59.03	4.92		
せ ん 定 枝	449.58	37.46		
合 計	6,142.58	511.88		
新 聞	840.79	70.07	青梅資源リサイクル事業協同組合	7,889
雑 誌 ・ 雑 紙	1,343.88	111.99		
ダ ン ボ ー ル ・ 紙 パ ッ ク	889.02	74.08		
織 維 類	718.09	59.84		
カ ン	336.01	28.00		
合 計	4,127.79	343.98		
総 合 計	10,270.37	855.86	合 計	33,061

イ 処理

(ア) 破砕処理施設・せん定枝等処理施設運転状況

区 分	年 間	月 平 均
破 砕 処 理 施 設	運 転 日 数 (日)	261
	運 転 時 間 (時間:分)	957:03
せ ん 定 枝 処 理 施 設	運 転 日 数 (日)	128
	運 転 時 間 (時間:分)	470:22
電 力 使 用 量 (Kwh)	328,823	27,402

(イ) 内訳

(単位：t)

区 分	年 間 量	月 平 均
有 価 物 等 処 理	5,042.21	420.18
容 器 包 装 リ サ イ ク ル 法 処 理	2,461.40	205.12
可 燃 残 さ	2,006.15	167.18
有 害 物 処 理	96.88	8.07
再 生 品 販 売	66.53	5.54
そ の 他	574.73	47.90
合 計	10,247.90	853.99

(歳出 4 衛生費)

(ウ) 有価物等処理内訳

(単位：t)

区 分		年 間 量	月 平 均	処 理	
破 碎 磁 性 物		81.91	6.83	青梅市リサイクル センター	
鉄 プ レ ス		46.44	3.87		
自 転 車		35.95	3.00		
ス ト ー ブ ・ 傘 等		187.61	15.63		
ア ル ミ	プ レ ス	17.48	1.46		
	ガ ラ ニ ウ ム	22.48	1.87		
混 合 有 価 物		215.17	17.93		
生 ビ ン		46.06	3.84		
綿 布 団		0	0		
羽 毛 布 団		7.46	0.62		
プ ラ ス チ ッ ク 再 利 用 物		51.45	4.29		
家 電 製 品		13.73	1.14		
小 型 家 電		143.18	11.93		
せ ん 定 枝 微 粉 砕		69.87	5.82		
廃 食 用 油		1.93	0.16		
充 電 式 電 池		0.07	0.01		
新 聞		840.15	70.01		青梅資源リサイクル 事業協同組合
雑 誌 ・ 雑 紙		1,342.25	111.85		
ダ ン ボ ー ル ・ 紙 パ ッ ク		885.78	73.82		
織 維 類		717.60	59.80		
カ ン	ス チ ー ル	133.71	11.14		
	ア ル ミ	181.93	15.16		
合 計		5,042.21	420.18		

※ 空きビン（カレット）、ペットボトル、白色トレイは、下記の容器包装リサイクル法の処理のため含まれない。

ウ 容器包装リサイクル法処理内訳

容器包装リサイクル法にもとづき、分別収集したガラスビン（カレット）・プラスチック製容器包装・白色トレイ・ペットボトルの再商品化業務を公益財団法人日本容器包装リサイクル協会へ委託した。

(単位：t)

区 分		年 間 量	月 平 均	再 生 処 理 事 業 者 名
カ レ ッ ト	白 色	328.18	27.35	(株)ウイズウェイストジャパン
	茶 色	187.24	15.60	
	そ の 他 色	135.95	11.33	中 建 産 業 (株)
プ ラ ス チ ッ ク 製 容 器 包 装		1,396.61	116.38	(株)エコスファクトリー
白 色 ト レ イ		2.35	0.20	(株)加藤商事
ペ ッ ト ボ ト ル		411.07	34.26	ジ ャ パ ン テ ッ ク (株)
合 計		2,461.40	205.12	

(3) 主な委託業務

(単位：千円)

委託名称	内 容	金 額	受 注 者	期 間
維持管理業務 および各選別処理	リサイクルセンターの維持管理および粗大ごみ等の選別処理業務	93,378	(有)青梅クリーンリサイクル	4.1~3.31
適正処理困難物 処 理	人工石等の処理業務	1,001	(有)青梅クリーンリサイクル他	
青梅市行政回収 資源物選別処理	新聞紙等五品目選別処理	46,488	青梅資源リサイクル事業協同組合	
不燃廃棄物運搬 資源化処理業務	ガラス・陶磁器類の廃棄物運搬資源化処理業務	7,712	ガラスリソーシング(株)	
可燃残さ運搬等 業 務	可燃残さ運搬等業務	21,833	(有)青梅クリーンリサイクル	
容器包装プラスチ ック包装圧縮梱包 およびペットボト ル圧縮梱包等業務	容器包装プラスチックごみおよびペットボトルの包装圧縮梱包等業務	28,558		
せん定枝資源化 業 務	せん定枝資源化施設運 業 務	5,234	(公財)日本容器包装リサ イクル協会	
容 器 包 装 再 商 品 化 業 務	容器包装プラスチック等 の再商品化業務	1,219		
フロンガス処理	冷風機等のフロンガス処 理業務	555	(有)青梅クリーンリサ イクル	

7 有害ごみ対策経費

(1) 選別および処理の委託

(単位：千円)

委託名称	内 容	金 額	受 注 者	期 間
有 害 ご み 等 選 別 回 収 業 務	リサイクルセンターへ搬入された乾電池等の有害ごみの選別回収業務	3,147	(有)青梅クリーンリサイクル	4.1~3.31
廃乾電池処理業務	廃乾電池の処理業務	3,479	野村興産(株)	(搬出日) 7.14、12.13、 3.3
水銀含有廃棄物 (蛍 光 管 等) 処 理 業 務	蛍光管の処理業務	906		(搬出日) 7.14、12.13、 3.3
スプレー缶および ライター運搬 処 理 業 務	スプレー缶およびライタ ーの処理業務	8,411	長沼商事(株)	4.1~3.31

(2) 搬入量および搬出量

(単位：t)

区 分	前年度繰越量	搬 入 量	搬 出 量	年度末保管量
乾 電 池	2.71	41.30	41.08	2.93
蛍 光 管	0.93	9.31	9.69	0.55
スプレー缶	0	43.70	42.75	0.95
ラ イ タ ー	0	3.36	3.36	0
計	3.64	97.67	96.88	4.43

(歳出 4 衛生費)

8 し尿収集経費

(1) し尿くみ取り業務委託

(単位：千円)

区 域	金 額	受 注 者	期 間	備 考
市 内 全 域 (御岳山を除く)	43,512	青梅新興(株)	4.1~3.31	1ヶ月当たり3,296,400円 (消費税抜)
御 岳 山	10,916			1日当たり248,441円(消費税抜) し尿管点検環境整備

(2) し尿くみ取り加入件数

一般占有者	特 殊 占 有 者				合 計
	くみ取り式 水洗便所	アパート・寮等	事 業 所	計	
701	377	2	465	844	1,545

(3) し尿年間収集状況

(単位：L)

区 分	年 間	
	件 数	収 集 量
一 般	3,479	485,520
特 殊 (水 洗)	635	146,160
特 殊 (事 業 所)	950	258,170
御 岳 山	101	201,400
浄 化 槽 汚 泥	720	2,165,090
合 計	5,885	3,256,340

9 し尿処理経費

(1) 主なし尿処理業務委託

(単位：千円)

区 分	金 額	受 注 者	期 間	備 考
し 尿 処 理	33,861	青梅新興(株)	4.1~3.31	2,324,600円/月(税抜) +薬品類実費
脱 水 汚 泥 等 処 分	1,835	(株)エコ計画	4.1~3.31	脱水汚泥処理 (株)エコ計画 1t 17,000円(税抜)
	1,445	よりいコンポスト(株)		1t 18,000円(税抜) し渣処理 1t 50,000円(税抜)
脱 水 汚 泥 等 運 搬	2,460	青梅新興(株)	4.1~3.31	1回当たり29,420円 (税抜)
脱 水 汚 泥 等 検 査	545	(株)環境管理センター 技術センター	12.16~3.17	

(2) 主な施設管理業務委託

(単位：千円)

名 称	金 額	受 注 者	期 間
し尿処理場施設点検整備業務委託	11,990	日立造船(株)東京本社	4.1～3.31
し尿処理場受入槽等清掃業務委託	585	青梅新興(株)	9.10～10.31
し尿処理場受入槽等清掃に伴う 汚泥処分業務委託	254	(株)スリーピングサービス	9.18～11.30
し尿処理場自家用電気工作物保安 管理業務委託	317	(一財) 関東電気保安協会	4.1～3.31
し尿処理場トラックスケール 検査等業務委託	505	(株)日本製衡所	5.11～6.30

(3) し尿・浄化槽汚泥処理状況

区 分	青梅市	福生市	羽村市	瑞穂町	合 計
し尿投入量(kg)	1,113,570	69,500	51,830	217,240	1,452,140
し尿投入割合(%)	76.7	4.8	3.6	14.9	100.0
浄化槽汚泥投入量(kg)	2,145,170	33,410	494,830	939,840	3,613,250
浄化槽汚泥投入割合(%)	59.4	0.9	13.7	26.0	100.0
脱水汚泥処分量(kg)	107,915	3,356	18,126	38,433	167,830
し渣処分量(kg)	714	22	120	254	1,110

※ 青梅市の処理状況には、下水道事業会計における公設浄化槽を含む。

10 浄化槽清掃料金軽減措置経費

浄化槽清掃料補助金交付状況

(単位：千円)

区 分	件 数	金 額
ば っ き 型	16	152
腐 敗 型	1	12
小 型 合 併 型	28	447
合 計	45	611

11 リサイクルセンター管理経費

(1) 主な委託業務

(単位：千円)

委託名称	内容	金額	受注者	期間
日常清掃	日常清掃業務	679	(公社)青梅市シルバー人材センター	4.1~3.31
警備業務	建物警備業務	407	セコム(株)	
屋外清掃	屋外清掃業務	402	(有)青梅クリーンリサイクル	
破砕施設 総合点検	破砕処理施設の総合的な点検業務	9,130	メタウォーター(株) 営業本部東京営業部	5.27~3.31
コンパクトおよび コンテナ保守点検	機器の保守点検業務	1,826	新明和工業(株) 産機システム事業部 環境システム本部 営業部	7.20~3.31
クレーン設備 点検整備	天井クレーン等の保守点検業務	1,122	(株)日立プラントメカニクス関東支店	6.4~9.30
ごみ搬送 コンベヤ等清掃	搬送コンベヤ等清掃業務	7,298	(有)青梅クリーンリサイクル	4.1~3.31
消防設備 保守点検	消防用設備保守点検業務	411	(株)協立防災工業	4.1~3.31
自家用電気工作物 保安管理	自家用電気工作物の保安管理業務	612	(一財)関東電気保安協会多摩事業本部	4.1~3.31
各集水ピット汚泥引 抜清掃・水質試験お よび汚泥収集運搬	各集水ピットの汚泥引抜清掃・水質試験および汚泥の収集運搬業務	946	(株)環境システムサービ ス	6.29~3.31
圧縮梱包設備 保守点検	圧縮梱包設備の点検業務	1,956	(株)物井工機	7.5~10.31
危険樹木伐採業務	リサイクルセンター敷地境界の危険樹木の伐採業務	4,400	(株)松本造園土木	4.28~7.30

(2) 主な修繕

(単位：千円)

修繕名称	内容	金額	受注者	期間
粗大ごみ破砕機 破砕刃修繕	粗大ごみ破砕機の破砕刃を交換する修繕	19,800	メタウォーター(株) 営業本部東京営業部	9.28~1.28
破砕棟内ピット 埋戻しおよび鉄骨 擁壁設置修繕	破砕棟内のピットを埋戻し、鉄骨擁壁設置し、ヤードとして使用する修繕	8,668	井戸鉄建(株)	1.28~3.25
フレックスコンベ ヤ、フレックスコン ベヤステージ および破袋機 解体撤去修繕	フレックスコンベヤ、フレックスコンベヤステージおよび破袋機を解体撤去する修繕	4,180	(株)久下土建	10.15~1.14
自動マルチコンパ クタ投入コンベヤ 修繕	投入コンベヤの樹脂ベルト・ローラーを交換する修繕	3,520	メタウォーター(株) 営業本部東京営業部	8.23~1.28
粗大ごみ受入 コンベヤエプロン パン交換修繕	発錆や穴の開いたエプロンパンの一部を交換する修繕	3,289	(株)菱和実業	2.8~3.15

12 御岳山ごみ処理施設管理経費

(1) 委託先

(単位：千円)

受注者	金額	期間	備考
御岳山自治会	903	4.1~3.31	排出されるごみを必要に応じ、市が設置したごみ処理機で処理する

(2) 生ごみ処理量

(単位：kg)

1・4号機（氷川道）	2号機（神社下）	3号機（番場前）	計
6,548	5,288	2,739	14,575

13 西多摩衛生組合経費

(単位：円)

区分	組合 総負担金	算出率	負担割合	算出額	前年度 繰越金	調整額	青梅市 負担金
事務費	125,744,000	1/2 均等割	1/4	15,718,000	4,043,851	△391	41,714,000
		1/2 人口割	47.78%	30,040,242			
地元補償金	羽村市へ 32,000,000	20/100均等割	1/3	2,133,333	1,200	△680	25,401,000
		80/100人口割 ※1	59.65%	15,270,401			
	瑞穂町へ 16,000,000	20/100均等割	1/3	1,066,667			
		80/100人口割 ※2	54.16%	6,932,479			
余熱利用 施設事業費	215,997,000	人口割	47.78%	103,203,367	4,122,652	285	99,081,000
じんかみ処理費	1,446,783,000	実績投入	47.94%	693,587,770	26,323,192	422	667,265,000
公債費	184,155,000	人口割	47.78%	87,989,259	1,161	△98	87,988,000
合 計							921,449,000

※1 羽村市を除いた2市1町での青梅市の人口割合

※2 瑞穂町を除いた3市での青梅市の人口割合

14 東京たま広域資源循環組合経費

(単位：千円)

区分	組合総負担金	算出率	負担割合	算出額	青梅市負担金
管理費	468,766	1/4 均等割	1/26	4,507	15,743
		3/4 人口割	※2 3.1956634%	11,236	
事業費	谷戸沢処分場事業費 707,074	搬入比率	※3 3.8643791%	27,324	27,324
	二ツ塚処分場事業費 ※1				76,271
	建設管理費 1,968,029	搬入実績比率	※4 3.8754795%	76,271	
	エコセメント事業費				149,741
	施設建設費 8,467	搬入実績比率	※5 3.3650330%	285	
	固定費 947,179	1/4 均等割	1/26	9,107	
		3/4 人口割	※2 3.1956634%	22,702	
	変動費（湿灰分） 2,300,016	搬入実績比率	※6 0.8791311%	20,220	
	変動費（乾燥灰分） 601,480	搬入実績比率	※7 11.4782493%	69,039	
	修繕費 （湿灰・乾燥灰共用設備分） 813,757	搬入実績比率	※8 3.3979113%	27,651	
修繕費 （乾燥灰専用設備分） 5,232	搬入実績比率	※9 14.0907147%	737		
減容化計画精算額				△4,109	△4,109
合 計					264,970

※1 埋立処分費は、令和元年度青梅市未搬入のため負担なし

※2 構成市町全体の人口4,141,863人のうち青梅市の人口132,360人

※3 搬入比率（26団体 2,589,600m³、青梅市 100,072m³）※4 搬入実績比率（26団体 1,178,151m³、青梅市 45,659m³）

※5 搬入実績比率（26団体 1,925,360 t、青梅市 64,789 t）

※6 搬入実績比率（26団体 64,268 t、青梅市 565 t）

※7 搬入実績比率（14団体 15,011 t、青梅市 1,723 t）

※8 搬入実績比率（26団体 1,294,560 t、青梅市 43,988 t）

※9 搬入実績比率（15団体 182,418 t、青梅市 25,704 t）

15 リサイクルセンター施設整備経費

(1) リサイクルセンター整備事業

ア 委託

(単位：千円)

委託名称	委託内容	金額	受注者	契約期間
青梅市リサイクルセンター 基幹的設備改良工事 公募型プロポーザル 発注支援業務委託	工事契約候補業者を選定する プロポーザルに関する支援	8,008	国際航業(株) 多摩営業所	6.1~3.31

イ 工事

(単位：千円)

工事名称	工事内容	金額	受注者	契約工期
青梅市リサイクルセンター資源棟流し台設置工事	新型コロナウイルス感染拡大防止のため資源棟手選別ライン付近に流し台を設置	906	(株)高野設備	4.5～6.30

(2) 債務負担行為にもとづくリサイクルセンター整備事業

ア 委託

(単位：千円)

委託名称	契約金額	令和3年度支払額	令和4年度支払予定額	令和5年度支払予定額	受注者	契約期間
青梅市リサイクルセンター基幹的設備改良工事 監理委託	17,160	5,100	0	12,060	国際航業(株) 多摩営業所	4.2.1～ 6.3.15

イ 工事

(単位：千円)

工事名称	契約金額	令和3年度支払額	令和4年度支払予定額	令和5年度支払予定額	受注者	契約工期
青梅市リサイクルセンター基幹的設備改良工事	418,000	100,000	136,227	181,773	メタウォーター (株)営業本部 東京営業部	3.12.17 ～ 6.3.15

(歳出 4 衛生費)